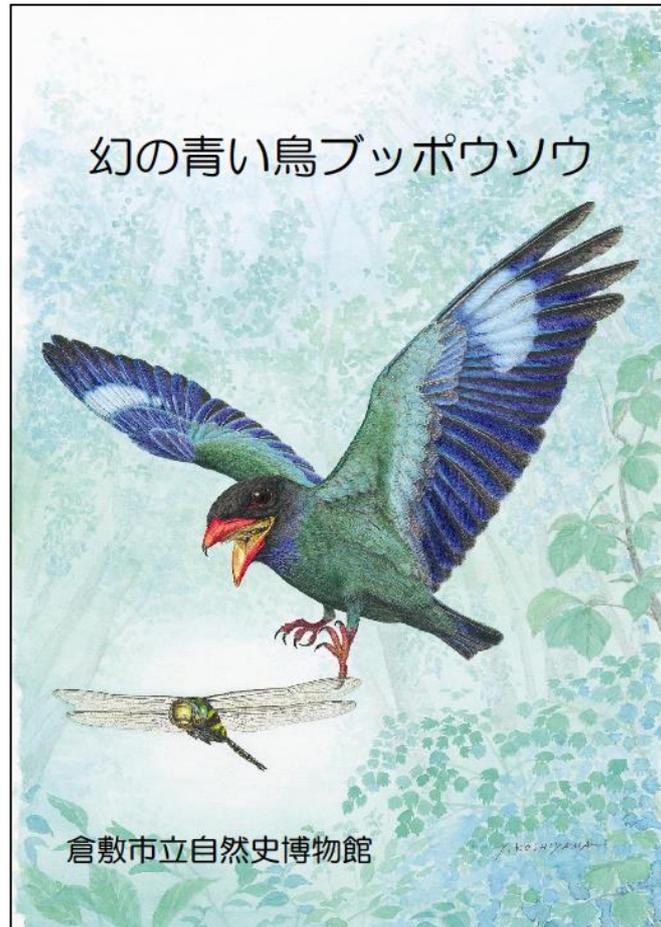


倉敷市立自然史博物館報

24
(平成26年度)



倉敷市立自然史博物館

平成27年6月30日発行

I. 展示事業

1. 常設展

〔エントランスホール〕 動くナウマンゾウの母子，倉敷の化石動物。

〔第1展示室：岡山県のなりたち〕 地球と生物の歴史，岡山県の地史，岡山県の地形，ナウマンゾウ骨格模型，倉敷市の地質と岩石，岡山県のスカルン，岡山県の岩石と鉱物，倉敷周辺の平野のなりたち。

〔第2展示室：岡山県のいきもの〕 岡山県の地形・地質と気候，岡山県の自然といきもの，阿哲の石灰岩台地，自然は変わる，ビデオコーナー。

〔第3展示室：昆虫の世界〕 体のしくみ，昆虫の歴史と分類，色と形のふしぎ，世界の昆虫，昆虫の生活，当館の昆虫コレクション，話題の虫。

〔第4展示室：植物の世界〕 生物の五界説，植物のかたち，植物のなかま，植物の分布，岡山県の植物，倉敷市の植物，くらしの中の植物，自由展示。

2. 特別展

第23回特別展「幻の青い鳥ブッポウソウ」：青い羽・赤いくちばしの美しい鳥ブッポウソウのふしぎやおもしろさ，保護活動や研究活動などを紹介した。

会期：5月31日～8月31日

会場：特別展示室（廊下含む）

主催：倉敷市立自然史博物館

共催：倉敷市立自然史博物館友の会

(1) 展示内容

＜ブッポウソウってどんな鳥？＞

分類，名前，声のブッポウソウ・姿のブッポウソウ，世界・日本・岡山県の分布，ブッポウソウ目の進化，遺伝，ウモウダニ，体，雌雄，構造色，声，煙浴，ジオロケータ，巣にすむ昆虫ほか
＜ブッポウソウの保護活動＞

絶滅のおそれ，巣箱架け，巣箱の構造，巣箱で育った個体数ほか

＜ブッポウソウの子育て＞

渡来，巣箱争奪戦，産卵，抱卵，ふ化，餌運び，巣立ち，越冬地への渡り，巣から見つかる奇妙なもの，天敵ほか

＜全国各地のブッポウソウ＞

栃木県，新潟県，石川県，長野県，岐阜県，静岡県，愛知県，鳥取県，広島県，福岡県，熊本県，宮崎県ほか

(2) 関連イベント

5月11日 観察会「ブッポウソウ観察会1」渡来したばかりのブッポウソウを貸切バスで探しに行きましょう。

5月31日 講演会「ブッポウソウってどんな鳥」ブッポウソウについてお話を聞きましょう。

6月15日 観察会「カタツムリ観察会」ブッポウソウの営巣地に生息するカタツムリを調べましょう。

6月22日 観察会「吉備高原で昆虫採集」ブッポウソウの営巣地に生息する昆虫を調べましょう。

7月20日 観察会「ブッポウソウ観察会2」巣立ちのときを迎えたブッポウソウに貸切バスで会いに行きましょう。

8月16日 講演会「ブッポウソウの足環調査」足環調査で何がわかるのか，お話を聞きましょう。

8月31日 工作教室「ブッポウソウのブローチ作り」ブッポウソウのかわいいブローチを作りましょう。

(3) 会期中の観覧者数 14,585名。

(4) 関連出版物

『幻の青い鳥ブッポウソウ』B5判，64ページ，オールカラー。著者：天本隆士，井上賢三郎，上野吉雄，江田伸司，岡本泰典，川上和人，黒木知美，合田延寿，坂本明弘，佐藤昌彦，高橋伸夫，田畑孝宏，土居克夫，仲村昇，中村豊，那須義次，丹羽勇，平野賢次，平野敏明，広塚忠夫，藤田人巳，丸山健司，吉田保晴，渡辺憲一，渡辺裕幸，渡辺央，イラスト：越洋三，三木國弘，編集：江田伸司，5月31日，1,500部発行。500部を有料頒布分（1部860円，送料別）とし，600部を市内小中学校・図書館・全国科学系博物館・協力者などへ無料配布した。

(5) 協力者

団体：岡山大学理学部・吉備中央町役場協働推進課・倉敷市環境学習センター・倉敷市立自然史博物館友の会・国立国会図書館・作木町自治連合会・庄原市役場総領支所産業建設室・総領町里山を楽しむ会イベント実行委員会・総領町ブッポウソウを守る会・大本山高尾山薬王院・天龍村役場振興課・十日町市立里山科学館越後松之山「森の学校」キョロロ・とっとり・なんぶ手自然ネットワーク・新潟県野鳥愛護会・西三河野鳥の会・日本鳥学会・日本鳥類保護連盟広島県支部芦田川分会・日本野鳥の会愛知県支部・日本野鳥の会あおもり・日本野鳥の会石川・日本野鳥の会伊那谷支部・日本野鳥の会愛媛・日本野鳥の会大阪・日本野鳥の会岡山県支部・日本野鳥の会軽井沢支部・日本野鳥の会北九州・日本野鳥の会京都支部・日本野鳥の会岐阜・日本野鳥の会熊本県支部・日本野鳥の会群馬・日本野鳥の会高知・日本野鳥の会埼玉・日本野鳥の会札幌支部・日本野鳥の会静岡支部・日本野鳥の会島根・日本野鳥の会筑後支部・日本野鳥の会筑豊・日本野鳥の会鳥取県支部・日本野鳥の会富山・日本野鳥の会奈良・日本野鳥の會長崎県支部・日本野鳥の會長野支部・日本野鳥の会新潟県・日本野鳥の会広島県支部・日本野鳥の会ひょうご支部・日本野鳥の会宮城県支部・日本野鳥の会宮崎県支部・日本野鳥の会山形県支部・日本野鳥の会山口県支部・三次市役所観光交流課

個人：飯塚洋一・伊藤正明・井上賢三郎・岩淵真由美・上田均・上野吉雄・卯善綾子・海老原美夫・太田達雄・大塚利昭・大畑孝二・岡崎道雄・岡本泰典・奥島雄一・開作秀敏・川上和人・川上佳洋・川内博・岸本久夫・木村裕一・桐原佳介・桐原真希・國方春行・栗原ひろみ・黒木知美・黒田聖子・黒田治男・小池重人・

小林富夫・香西宏明・合田延寿・越山洋三・三枝誠行・斎藤勝剛・坂本明弘・佐々木高寛・佐藤昌彦・島田竜矢・須川恒・杉原敏・鈴木繁秋・住友順子・関下斉・高橋伸夫・高畑晃・滝澤翔・竹丸勝朗・田澤一郎・田中康敬・谷口秀樹・田畑孝宏・常定義正・土居克夫・仲村昇・中村浩志・中村豊・那須義次・難場誠二・新野国雄・西村公志・丹羽勇・沼本成人・野田映美・橋本正弘・濱伸二郎・濱尾章二・日名義人・平野賢次・平野敏明・広塚忠夫・福田和夫・福田宏・藤川重隆・藤田人巳・松富士将和・布野隆之・松田久司・丸山健司・三木國弘・光本正伯・宮尾諭・三宅茂子・宮原克久・村上義徳・村山暁・築川堅治・山坂健二・山崎法子・山田泰照・山根昭・吉田保晴・雪入朋子・渡辺憲一・渡辺裕幸・渡辺央（五十音順、敬称略）。

3. 特別陳列

1月12日～4月6日 「第21回しぜんしくらしき賞作品展」
特別展示室 共催：倉敷市立自然史博物館友の会。
4月15日～5月6日 「みんなで作る自然の展示会2014」 特別展示室。共催：倉敷市立自然史博物館友の会。関連イベント、5月5日 「知恵の輪を作って遊ぼう！」 特別展示室。
8月30日～9月15日 「秋の鳴く虫展」 学習コーナー。23種を生体展示。協力：難波稔明氏・清水泉太氏。

9月20日～12月27日 「新着資料展2014」 特別展示室。「脊椎動物グループ」収集コレクション、河津和儀チョウ類コレクション、鈴木茂甲虫類コレクション、福田元信甲虫類コレクション、各種の岩石・鉱物・化石、植物標本など。

1月11日～4月5日 「第22回しぜんしくらしき賞作品展」
特別展示室 共催：倉敷市立自然史博物館友の会。

4. ミニ水族館の展示（敬称略）

（1）昆虫の水槽（追加分）

5月3日 カワゲラ目の一種幼虫・カワトンボ科の一種幼虫 秦啓翔。
7月1日 コガムシ幼虫・ミナミヌマエビ・カワニナ類 小比賀草太。
8月8日 ガムシ類 末長晴輝。
9月5日 モンキマメゲンゴロウ・メダカほか小魚・カワニナ類・エビ類 竹本理起。
10月3日 ガムシ・クロゲンゴロウ・ヒメガムシ・コンマゲンゴロウ・ハイイロゲンゴロウ・マツモムシ・ヤンマ科幼虫 脇本浩。
11月13日 トンボ科幼虫 竹本理起。

（2）植物（追加分）

5月28日 マツモ、セキショウモ、コカナダモ、ササバモ、クロモ、エビモ、センニンモ 館員。

5. 生きた動植物の展示（敬称略）

（1）植物

4月11日～20日 雑種タンポポの鉢植え 榎本敬氏。
1月6日～20日 春の七草の鉢植え 貝原千恵子氏。

（2）昆虫

10月22日～11月28日 スズムシ雌雄型 藤本緑氏。
12月5日～12月12日 オオスズメバチ雄 館員。

6. 新着・収蔵資料の紹介

（1）地学

～9月25日 岡山県の河原の岩石 館員。
9月26日～ 宝石の原石 館員。

（2）昆虫

継続（随時更新） 新着資料：館員ほか。

7. 第4展示室「植物の世界」自由展示の展示

2月19日～5月18日 「東高梁川河口に生えていた植物」 館員。
5月20日～8月31日 「野鳥の好む木の実」 館員。
9月2日～11月24日 「岡山県のモクセイ科」 館員。
11月26日～3月1日 「干支（ヒツジ）にちなんだ植物」 館員。
3月3日～5月31日 「タンポポ調査・西日本2015」 館員。

8. 常設展示の展示点数

第1展示室「岡山県のなりたち」	約 270点
第2展示室「岡山県のいきもの」	約1,000点
第3展示室「昆虫の世界」	約9,200点
第4展示室「植物の世界」	約1,000点

9. 常設展示の改更

（1）第2展示室「岡山県のいきもの」

1月4日 スートリア、ホンダタヌキ、イノシシの毛皮をブックボックスを使ってハンズオン展示。

（2）第3展示室「昆虫の世界」

「当館の昆虫コレクション」 随時更新。
「話題の虫」 キョウチクトウスズメ、ハサミコムシ、マダラマルガヒロズコガ、ヒラズゲンセイ、アカボシゴマダラ、チビクワガタ、スズムシ雌雄型、タテジマカミキリを紹介。

10. 自然情報掲示板の設置

1階「学習コーナー」に設置し、最新の自然の話題などを紹介している。随時更新。

11. 倉敷まちかど博物館

財団法人自治総合センターの「平成25年度コミュニティー助成事業」の助成を受けて、当館が所蔵する岩石・鉱物・化石・植物・昆虫・動物などの本物の標本を、移動可能な展示ユニット計60台に仕立てて、公共性の高い施設、または市民や観光客らが集う施設を対象として貸し出ししている。平成27年2月より、貸し出し地域を倉敷市外へも拡充した。平成26年度新規貸出実績（継続含まず、更新含む）：11施設、31台。設置先：倉敷市立児島図書館、倉敷市少年自然の家、倉敷市観光休憩所、ライフパーク倉敷市民学習センター図書室、倉敷物語館、倉敷駅前観光案内所、倉

敷市環境学習センター、倉敷市教育長室、倉敷昆虫館、倉敷市立船穂図書館（平成27年3月31日現在）。

Ⅱ. 調査研究事業

1. 機関研究

(1) 岡山県下の自然に関する総合調査研究（調査日）

〔地学分野：武智泰史〕7月6日，10月10日，10月19日，11月12日，11月30日，1月9日，2月1日

〔植物分野：狩山俊悟〕4月13日，6月25日，7月6日，10月10日，19日，11月12日，14日，30日，1月9日，18日。

〔昆虫分野：奥島雄一〕4月9日，6月5日，8日，22日，25日，7月6日，20日，8月8日，10月10日，19日，11月12日，30日，12月5日，1月18日，3月31日。

〔動物分野：江田伸司〕4月30日，5月9日，11日，18日，6月5日，10日，15日，19日，20日，22日，25日，29日，7月6日，19日，20日，8月20日，10月10日，19日，11月12日，30日，12月4日，1月9日，18日，3月1日。

(2) 倉敷市内の自然に関する総合調査研究（調査日）

〔植物分野：狩山俊悟〕4月6日，12日，5月11日，21日，31日，6月7日，19日，24日，8月7日，9月28日，10月18日，21日，11月8日，1月23日，2月8日，3月29日。

〔昆虫分野：奥島雄一〕4月12日，6月19日，7月5日，11日，25日，29日，30日，31日，11月8日，2月14日。

〔動物分野：江田伸司〕4月12日，23日，5月3日，11月20日，12月2日，2月7日，3月6日，22日。

2. 分野別研究テーマ

(1) 地学：武智泰史

・地質鉱物の研究

(2) 植物：狩山俊悟

・岡山県産植物の分類，地理学的研究。
・宇野確雄植物コレクションの分類学的研究。
・「岡山県植物誌研究会」に対する研究支援。
・「タンポポ調査・西日本2015」への参加。
・岡山県の島の植物相調査。

(3) 昆虫：奥島雄一

・岡山県の昆虫調査。
・ジョウカイボン科（コウチュウ目）の分類学的研究。
・自然史資料の収集と活用について。

(4) 動物：江田伸司

・岡山県の動物調査研究

3. 依頼調査・研究

(1) 植物：狩山俊悟

・林源十郎商店庭園の樹木調査（依頼先：エバルス倉敷支店）6月20日。

・倉敷市船穂公民館・船穂図書館前公園の樹木調査（依頼先：倉敷市市民広聴課）8月7日。

・倉敷アイビースクエア駐車場内城山稲荷周辺の樹木調査（依頼先：倉敷アイビースクエア）1月23日。

(2) 動物：江田伸司

・ホアアナゴマオカチグサ類調査（依頼先：岡山県希少野生動植物調査検討会動物部会）4月22日。

4. 研究業績などの公表

(1) 博物館講座「学芸員研究紹介」

「倉敷市帯江銅山の銅塊について」演者：武智泰史 1月12日 43名

「岡山県に産するバラ科キイチゴ属の樹木」演者：狩山俊悟 2月15日 43名

「ブッポウソウ」演者：江田伸司 3月14日 12名

「昆虫の異常型—博物館の収蔵品から—」演者：奥島雄一 3月21日 48名

(2) 当館より発行された刊行物

倉敷市立自然史博物館研究報告30号』3月25日発行 700部。

（※は館外研究者）

渡部晃平*，岡山県で確認されたトノサマガエル色彩変異3例の記録。pp.1-3.

三宅誠治*，福田元信氏の蝶類標本目録と所見。pp.5-16.

岡本泰典*，昆虫学者，門前弘多博士の佐藤清明あて書簡。pp.17-26.

奥島雄一・原田愛*・中原清江*，害獣駆除・事故死個体の収集による脊椎動物標本の作製と活用。pp.27-45.

〔ノート〕

狩山俊悟，岡山県植物誌資料(14) 岡山県のバラ科キイチゴ属。pp.47-74.

(3) 当館以外の刊行物への寄稿

武智泰史：地学担当（6件）

柵原鉦山の硫化鉄鉱，自然のおはなし。山陽新聞。（4月16日）

吉井川の河原の岩石，自然観察会の記録。しぜんしくらしき，(89)：17。（6月1日）

新見市哲多町荒戸山の地下深部の岩石・鉱物，自然のおはなし。山陽新聞。(7月16日)

ナウマンゾウ，自然のおはなし。山陽新聞。(11月16日)

博物館講座「倉敷市帯江銅山の銅塊 について」の報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(278)：9。(2月14日)

岡山県西部の化石，自然観察会の記録。しぜんしくらしき，(92)：8。(3月1日)

狩山俊悟：植物担当(53件)

第229回シダ観察会—瀬戸内市(旧牛窓町)—(2014年2月22日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(268)：2。(4月12日)

「高梁川流域連盟創設60周年記念植樹・自然観察会」報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(268)：6。(4月12日)

「タンポポ調査・西日本2015」(2014年4月)の調査状況。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(268)：6。(4月12日)

館内イベントの補助スタッフ募集。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(268)：6。(4月12日)

第230回シダ観察会—岡山市東区(旧瀬戸町)—(2014年3月22日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(269)：8。(5月10日)

「タンポポ調査・西日本2015」(2014年5月)の調査状況。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(269)：13。(5月10日)

「タンポポ調査・西日本2015」のデータ整理を手伝ってください。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(269)：13。(5月10日)

手影島(岡山県瀬戸内市邑久町虫明)の植物。しぜんしくらしき，(89)：2-3。(6月1日)

笠岡市六島の海岸性植物，自然観察会の記録。しぜんしくらしき，(89)：17-18。(6月1日)

倉敷市中心部のタンポポ，自然観察会の記録。しぜんしくらしき，(89)：18。(6月1日)

第441回自然観察会「三瓶山バス観察会」に参加して，—三瓶山山頂登山観察コース(2014年5月25日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(270)：4。(6月14日)

第231回シダ観察会—美作市(旧英田町)—(2014年4月5日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(270)：4。(6月14日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(270)：8。(6月14日)

ミニ展示「野鳥の好む木の実」のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(270)：10。(6月14日)

「タンポポ調査・西日本2015」(2014年6月)の調査状況。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(270)：10。(6月14日)

第232回シダ観察会—津山市(旧久米町)—(2014年5月7日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(271)：4。(7月12日)

「タンポポ調査・西日本2015」(2014年7月)の調査状況。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(271)：8。(7月12日)

第233回シダ観察会—新見市(旧神郷町)—(2014年6月9日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(272)：2。(8月9日)

博物館講座「植物の採集と標本作り」報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(272)：7。(8月9日)

モクセイ科の植物，自然のおはなし。山陽新聞。(8月20日)

新見市草間のタンポポ，自然観察会の記録。しぜんしくらしき，(90)：13。(9月1日)

由加山(倉敷市児島由加)の樹林と遷移，自然観察会の記録。しぜんしくらしき，(90)：13-14。(9月1日)

第234回シダ観察会—津山市(旧阿波村)—(2014年7月13日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(273)：4。(9月13日)

「標本の名前を調べる会」報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(273)：10。(9月13日)

共著(Funamoto, Tsuneo, Makoto Ogawa and Shungo Kariyama), Comparative karyomorphological studies in four species and one variety of *Mosla* Buch.-Ham. ex Maxim. (Lamiaceae) in Japan. Chromosome Botany, 9: 41-45。(9月27日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(274)：4。(10月11日)

第235回シダ観察会—津山市(旧阿波村)—(2014年8月18日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(274)：5。(10月11日)

「タンポポ調査・西日本2015」岡山県分の調査結果概要。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(274)：9。(10月11日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(275)：3。(11月8日)

第236回シダ観察会—津山市(旧勝北町)—(2014年9月16日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(275)：4。(11月8日)

共著(狩山俊悟・木下延子・溝手啓子・片山久)，笠岡市六島の植物，しぜんしくらしき，7-10。(12月1日)種の散布型。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276)：4。(12月13日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276)：7-8。(12月13日)

第237回シダ観察会—鏡野町(旧奥津町)—(2014年10月20日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276)：9。(12月13日)

ミニ展示「干支(ヒツジ)にちなんだ植物」を開催中。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276)：13。(12月13日)

第238回シダ観察会—津山市(旧津山市)—(2014年11月15日)報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(277)：6。(1月10日)

岡山県植物誌研究会の活動(2014年). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (277):8. (1月10日)

館内クイズのボランティア募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (277):11-12. (1月10日)

高山植物スライド会報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (277):12. (1月10日)

干支(ヒツジ)にちなむ植物, 自然のおはなし. 山陽新聞. (1月18日)

第2節 閑谷学校周辺の自然環境. 「学びの原郷 閑谷学校」報告書(備前市教育委員会生涯学習課編), pp.69-73. 備前市教育委員会, 備前市. (1月28日)

第239回シダ観察会—吉備中央町(旧賀陽町)—(2014年12月8日)報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (278):3. (2月14日)

見つけて作ろう!春の野草, 調べよう!タンポポ. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (278):6-7. (2月14日)

2015年3月1日からタンポポ調査が始まります. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (278):9. (2月14日)

種子の散布型, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (92):7. (3月1日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (279):4. (3月14日)

第240回シダ観察会—小飛鳥(笠岡市飛鳥)—(2015年1月13日)報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (279):5. (3月14日)

2015年3月1日からタンポポ調査が始まりました. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (279):9. (3月14日)

博物館講座「岡山県のバラ科キイチゴ属の樹木—学芸員研究紹介—」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (279):9. (3月14日)

ヤチシャジン・チョウジガマズミ・イワツクバネウツギ・ゲンカイツツジ・シロヤマブキ・アテツマンサク・オオマルバコンロンソウ・キビヒトリシズカ・セツブンソウ. レッドデータプランツ 増補改訂新版(矢原徹一ほか監修). 782pp. 山と溪谷社, 東京. (3月15日)

ハマサオトメカズラ. 倉敷の自然, (98):1-2. (3月31日)

松島(倉敷市下津井)の植物. 倉敷の自然, (98):10-12. (3月31日)

身近な植物たち(1) タンポポの仲間. 倉敷の自然, (98):28. (3月31日)

奥島雄一: 昆虫担当 (56件)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (268):4. (4月12日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (268):5. (4月12日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (268):6. (4月12日)

「むしむし探検隊研究発表会&博物館講座学芸員研究紹介—昆虫—」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (268):6-7. (4月12日)

倉敷市立自然史博物館の催しもの案内. KURAKON, 倉敷, (78):421. (4月26日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (269):10. (5月10日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (269):10-11. (5月10日)

ヒラズゲンセイ. 自然のおはなし, 74, 山陽新聞, (47076):13. (5月21日)

倉敷市産マダラカモドキサシガメ属2種の記録. しぜんしくらしき, (89):9-10. (6月1日)

本当のカナブン. 昆虫の話あれこれ, しまなみ, 尾道, (50):32. (6月10日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (270):6-7. (6月14日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (270):7. (6月14日)

グループ企画「脊椎動物の標本をつくろう」. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (270):7. (6月14日)

「むしむし探検隊説明会・オリエンテーション」の報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (270):10. (6月14日)

水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (270):10. (6月14日)

共著・監修: 学研の図鑑LIVE 昆虫. 271pp. 学研教育出版, 東京. (7月2日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (271):6. (7月12日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (271):6. (7月12日)

水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (271):9. (7月12日)

スートリアがいた!. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (272):1. (8月9日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (272):4. (8月9日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (272):4. (8月9日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (272):7. (8月9日)

吉備高原で見つけた昆虫. しぜんしくらしき, (90):18-19. (9月1日)

勝央町の夏の昆虫. しぜんしくらしき, (90):19-20. (9月1日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(273):6。(9月13日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(273):6。(9月13日)

博物館講座「昆虫の採集方法と標本作り」報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(273):11。(9月13日)

ミニ水族館の新顔。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(273):11。(9月13日)

チビクワガタ。自然のおはなし，78，山陽新聞，(47191):15。(9月17日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(274):7。(10月11日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(274):7。(10月11日)

ミニ水族館の新顔。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(274):9。(10月11日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(275):6。(11月8日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(275):6。(11月8日)

ミニ水族館の新顔。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(275):8。(11月8日)

倉敷市立自然史博物館の催しもの案内。KURAKON，倉敷，(79):426-427。(11月8日)

日本甲虫学会第5回大会のご案内。KURAKON，倉敷，(79):427-430。(11月8日)

共著：奥島雄一・小橋理恵子・神田佐奈恵，岡山県におけるヒラズゲンセイ(ツチハンミョウ科)の分布拡大。日本甲虫学会第5回大会講演要旨集，pp. 18-19。日本甲虫学会第5回大会事務局，倉敷。(11月22日)

メンガタスズメを拾得。しぜんしくらしき，(91):6。(12月1日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276):11。(12月13日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276):11。(12月13日)

「日本甲虫学会第5回大会」のお礼。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276):12。(12月13日)

ミニ水族館の新顔。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(276):12。(12月13日)

共著：Kojima, H., Y. Nonaka and Y. Okushima, Occurrence of *Lycocerus okabei* (Coleoptera, Cantharidae) on Toshima, Shikine-jima, Kôzushima and Aogashima Islands, the Izu Islands, Japan. *Elytra*, Tokyo, New Series, 4(2): 204. (12月25日)

第5回大会報告。さやばねニューシリーズ，つくば，(16):48-49。(12月30日)

「日本甲虫学会第5回大会講演要旨集」頒布のお知らせ。さやばねニューシリーズ，つくば，(16):50。(12月30日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(277):8。(1月10日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(277):8-9。(1月10日)

「倉敷まちかど博物館」設置施設募集中！。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(277):11。(1月10日)

共著：奥島雄一・藤本緑，スズムシの雌雄型2例。月刊むし，東京，(528):56-57。(2月1日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(278):5。(2月14日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(278):5。(2月14日)

タテジマカミキリ。自然のおはなし，82，山陽新聞(さん太タイムズ)，(47338):12。(2月15日)

昆虫標本グループ活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(279):7。(3月14日)

共著：原田愛・奥島雄一，脊椎動物グループのお誘いと活動報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース，(279):7。(3月14日)

江田伸司：動物担当(5件)

ダルマガエルを観察しよう。自然のおはなし，山陽新聞(6月18日)

高梁市成羽町でミンミンゼミの鳴き声を聞きました。しぜんしくらしき，(91):10。(12月1日)

赤い鳥・青い鳥を探して。しぜんしくらしき，(92):9。(3月1日)

シメ。自然のおはなし，山陽新聞。(10月19日)

ビンズイ。自然のおはなし，山陽新聞。(3月15日)

(4) 発表・講演

狩山俊悟：植物担当(1件)

共同：鈴木武・木村進・小川誠・狩山俊悟・布谷知夫，タンポポ調査・西日本2015について，日本植物分類学会第14回大会(ポスター発表)。(3月6~8日)

奥島雄一：昆虫担当(1件)

共同：奥島雄一・小橋理恵子・神田佐奈恵(ポスター)，岡山県におけるヒラズゲンセイ(ツチハンミョウ科)の分布拡大。日本甲虫学会第5回大会，倉敷市立自然史博物館・倉敷市立美術館。(11月23日)

5. 査読

奥島雄一：昆虫担当(4件)

5月29日 *Annales Zoologici*, Poland.

8月9日 *Acta zoologica bulgarica*, Bulgaria.

1月8日 *ZooKeys*, Bulgaria.

1月12日 Zootaxa, New Zealand.

Ⅲ. 資料収集保管事業

1. 寄贈標本 (敬称略)

(1) 地学分野 (計約864点)

4月11日 化石(岡山県, 山口県) 49点 谷本ひとみ
 5月8日 化石98点, 岩石2点 100点 谷本隆
 6月24日 火山灰(鹿児島県鹿児島市有村町有村) 1点 狩山俊悟
 7月29日 鉱物12点, 岩石1点 13点 武智泰史
 8月10日 ビカリア(岡山県津山市佐良山) 1点 村瀬輝洋
 12月16日 コウモリ板状化石ほか 200点 株式会社林原
 1月31日 鉱物, 岩石, 化石 約500点 草地功

(2) 植物分野 (計約8,761点)

4月1日 赤磐市産植物標本 14点 小島裕子
 4月4日 岡山県産モクセイ科樹木標本 8点 狩山俊悟
 4月13日 岡山県産植物標本 389点 岡山県美作県民局
 4月13日 岡山県産植物標本 13点 藤野睦子
 4月13日 愛媛県産植物標本 23点 稲神邦代
 4月13日 ジョウボウザサ 1点 片山久
 4月18日 早島町産植物標本 834点 溝手啓子
 4月30日 岡山県産植物標本 174点 狩山俊悟
 4月30日 岡山県産植物標本 23点 木下延子
 4月30日 カンサイタンポポ(ふきづめ) 1点 小橋理絵子
 5月1日 備前市日生町日生鶴島産植物標本 104点 狩山俊悟
 5月22日 岡山県産植物標本 7点 片山久
 6月4日 赤磐市産植物標本 3点 片山久
 6月4日 赤磐市産植物標本 29点 田淵正和
 6月4日 岡山県産植物標本 55点 溝手啓子
 6月4日 岡山県産植物標本 78点 狩山俊悟
 6月5日 イチヨウラン 1点 稲岡勝
 6月5日 国内産植物標本 241点 狩山俊悟
 6月10日 赤磐市産植物標本 26点 田淵正和
 6月10日 ヒメフウロ 1点 岩藤真美
 5月22日 愛媛県産植物標本 8点 稲神邦代
 5月22日 赤磐市産植物標本 51点 田淵正和
 5月22日 岡山県産植物標本 25点 木下延子
 5月23日 赤磐市産植物標本 67点 田淵正和
 6月14日 岡山県産植物標本 53点 片山久
 6月14日 岡山県産植物標本 30点 木下延子
 6月20日 国内産植物標本 113点 岡本泰典
 6月22日 キブネダイオウ 1点 世羅徹哉

7月3日 赤磐市産植物標本 14点 小島裕子
 7月4日 赤磐市産植物標本 24点 小島裕子
 7月6日 マイサギソウ 1点 川上節子
 7月10日 岡山県産植物標本 125点 木下延子
 7月12日 宮城県仙台市産植物標本 19点 片山久
 7月12日 アメリカオニアザミ 1点 小橋理絵子
 7月12日 マルバフウロ 3点 中富明子
 7月13日 岡山県産植物標本 14点 溝手啓子
 7月13日 赤磐市産植物標本 34点 田淵正和
 7月13日 ブナ科植物標本 1点 裾分由美子
 7月20日 栽培植物標本 2点 裾分由美子
 7月30日 外国産果実・種子標本 2点 河邊誠一郎
 7月31日 岡山市産植物標本 14点 有岡美子
 8月1日 赤磐市産植物標本 24点 小島裕子
 8月5日 クサフジ 1点 山崎法子
 8月8日 アオノリュウゼツラン 1点 片山和良
 8月8日 国内産植物標本 54点 木下延子
 8月8日 岡山県産植物標本 27点 裾分由美子
 8月8日 岡山県産植物標本 31点 溝手啓子
 8月8日 岡山県産植物標本 6点 橋本真由子
 8月14日 高知県産植物標本 14点 永瀨里奈
 8月14日 高知県産植物標本 10点 桂将啓
 8月14日 岡山県産植物標本 10点 廣岡あすか
 8月14日 香川県産植物標本 11点 小林三起
 8月14日 北海道産植物標本 11点 中原隆史
 8月15日 高梁市産植物標本 10点 片山久
 8月19日 ブラジルチドメグサ 2点 小橋理絵子
 8月19日 国内産植物標本 71点 片岡博行
 8月19日 岡山県産植物標本 34点 田淵正和
 8月19日 ハナハマセンブリ 1点 脇本浩
 9月2日 岡山県産植物標本 129点 狩山俊悟
 9月2日 笠岡市産植物標本 31点 小橋理絵子
 9月2日 岡山県産植物標本 59点 木下延子
 9月9日 韓国産植物標本 50点 Korea National Arboretum
 9月13日 岡山県産植物標本 46点 小島裕子
 9月13日 岡山県産植物標本 28点 木下延子
 9月13日 岡山県産植物標本 26点 溝手啓子
 9月13日 赤磐市産植物標本 3点 片山久
 9月16日 岡山県産植物標本 20点 田淵正和
 9月18日 岡山県産植物標本 16点 片山久
 9月18日 総社市産植物標本 5点 脇本浩
 9月27日 新見市産植物標本 3点 浅井幹夫
 9月27日 クリンソウ 1点 山田勝
 9月27日 ヒメバラモミ 1点 荒木武夫

9月30日	総社市産植物標本	4点	脇本浩	(3) 昆虫分野 (計約14, 124点)	
9月30日	岡山県産植物標本	54点	小島裕子	4月10日	岡山県産昆虫類 5, 197点
10月1日	真備町産植物標本	783点			岡山県美作県民局
			倉敷市環境政策課	4月12日	岡山県産昆虫類 1点 片山久
10月10日	赤磐市産植物標本	24点	片山久	4月13日	岡山県産昆虫類 21点 奥島雄一
10月10日	国内産植物標本	59点	溝手啓子	4月13日	岡山県産昆虫類 1点 難波稔明
10月11日	高梁市産植物標本	11点	片山久	4月13日	日本産昆虫類 1点 西口尚輝
10月24日	国内産植物標本	41点	田淵正和	4月16日	日本産昆虫類 7点 山崎法子
10月24日	国内産植物標本	66点	木下延子	4月16日	岡山県産昆虫類 2点 渡部晃平
11月9日	真庭市産植物標本	2点	木下延子	4月18日	外国産昆虫類 1点 岡村光一郎
11月9日	ヒメゲイトウ	1点	小橋理絵子	5月8日	世界の昆虫類 約7, 000点 黒田祐一
11月9日	岡山県産植物標本	13点	片山久	5月22日	岡山県産昆虫類 1点 難波涉
11月11日	国内産植物標本	38点	溝手啓子	5月23日	外国産昆虫類 8点 藤原満徳
11月14日	倉敷市産植物標本	87点	裾分由美子	5月27日	岡山県産昆虫類 1点 難波涉
11月15日	岡山県産植物標本	123点	木下延子	5月28日	岡山県産昆虫類 1点 鴨井寿吉
11月15日	岡山県産植物標本	48点	田淵正和	6月4日	岡山県産昆虫類 1点 山崎法子
11月18日	岡山市産植物標本	7点	有岡美子	6月13日	岡山県産昆虫類 2点 妹尾登
11月18日	赤磐市産植物標本	31点	小島裕子	6月13日	岡山県産昆虫類 1点 武田満子
11月21日	岡山県産植物標本	26点	木下延子	6月18日	岡山県産昆虫類 12点 神田佐奈恵
11月24日	国内産植物標本	91点	岡本泰典	6月18日	岡山県産昆虫類 2点 島岡浩恵
11月26日	岡山県産植物標本	11点	小島裕子	6月19日	岡山県産昆虫類 8点 山田勝
11月26日	国内産植物標本	54点	島岡浩恵	6月20日	岡山県産昆虫類 1点 狩山俊悟
11月28日	三重県熊野市産植物標本	63点	溝手啓子	6月20日	岡山県産昆虫類 1点 国只誠
12月2日	赤磐市産植物標本	9点	片山久	6月20日	岡山県産昆虫類 1点 岩藤真美
12月3日	国内産植物標本	33点		6月22日	岡山県産昆虫類 5点 古賀初恵
			岡山理科大学標本庫	6月25日	岡山県産昆虫類 9点 木下延子ほか
12月6日	赤磐市産植物標本	15点	木下延子	6月27日	岡山県産昆虫類 5点 小橋理絵子
12月8日	岡山県産植物標本	14点	田淵正和	7月1日	岡山県産昆虫類 1点 藤本泉
12月13日	岡山県産植物標本	9点	木下延子	7月1日	岡山県産昆虫類 2点 藤原昌也
12月13日	国内産植物標本	12点	片山久	7月1日	岡山県産昆虫類 1点 原田愛
12月16日	岡山県産植物標本	51点	溝手啓子	7月1日	岡山県産昆虫類 1点 小谷健真
12月16日	熊本県産植物標本	163点	鈴木茂	7月3日	岡山県産昆虫類 1点 稻神邦代
12月16日	国内産植物標本 (古屋野寛植物コレクション)	約3, 000点		7月4日	岡山県産昆虫類 3点 奥島雄一
			重井薬用植物園	7月5日	岡山県産昆虫類 1点 三村明史
12月24日	岡山県産植物標本	31点	佐菜信也	7月9日	岡山県産昆虫類 1点 小橋理絵子
1月7日	ヤドリギ	1点	木下延子	7月9日	岡山県産昆虫類 1点 小川フミエ
1月12日	岡山県島嶼部産植物標本			7月9日	岡山県産昆虫類 2点 中村幸子
		262点	狩山俊悟	7月9日	岡山県産昆虫類 1点 勘納操子
2月13日	岡山県産植物標本	47点	加藤松子	7月9日	岡山県産昆虫類 1点 堀内誠樹
3月29日	岡山県産植物標本	5点	木下延子	7月10日	岡山県産昆虫類 2点 木下延子
3月29日	愛媛県産植物標本	5点	稻神邦代	7月15日	日本産昆虫類 14点 佐々木良一
3月29日	岡山県産植物標本	8点	田淵正和	7月15日	岡山県産昆虫類 1点 小橋理絵子
3月29日	岡山県産植物標本	25点	片山久	7月16日	日本産昆虫類 1点 藤原純子
3月30日	岡山県産植物標本	2点	木下延子	7月19日	岡山県産昆虫類 4点 岩藤真美
3月30日	岡山県産植物標本	14点	片山久	7月23日	岡山県産昆虫類 1点 稻神邦代
3月31日	植物さく葉標本	17点	株式会社林原	7月23日	岡山県産昆虫類 1点 奥島雄一
3月31日	オランダフウロ	1点	森下裕子	7月23日	岡山県産昆虫類 1点 西田美千代
3月31日	岡山県産植物標本	12点	木下延子	7月29日	岡山県産昆虫類 1点 木下延子
3月31日	岡山市産植物標本	25点	片山久	7月29日	岡山県産昆虫類 1点 中原清江
				7月30日	岡山県産昆虫類 1点 岩藤真美
				8月5日	岡山県産昆虫類 64点 奥島雄一

8月8日	日本産昆虫類	3点	末長晴輝	2月1日	岡山県産昆虫類	2点	三木伸夫
8月17日	岡山県産昆虫類	6点	木下延子	2月3日	外国産昆虫類	8点	奥島雄一
8月22日	岡山県産昆虫類	3点	佐々木良一	2月18日	日本産昆虫類	1点	渡辺昭彦
8月26日	日本産昆虫類	4点	安田剛長	3月15日	日本産昆虫類	51点	末長晴輝
8月28日	日本産昆虫類	12点	奥島雄一	3月29日	日本産昆虫類	3点	山崎法子
8月31日	岡山県産昆虫類	1点	田中翔也	3月31日	日本産昆虫類	1点	築地章
9月2日	岡山県産昆虫類	4点	神田佐奈恵	3月31日	日本産昆虫類	1点	山崎法子
9月4日	岡山県産昆虫類	1点	難波稔明				
9月11日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子	(4) 動物分野 (計約966点)			
9月18日	日本産昆虫類	2点	小寺三喜子	4月9日	アルマジロ	1点	小野僚一
9月18日	岡山県産昆虫類	14点	清水泉太	4月11日	美作岡山道アセス生物標本		
9月25日	岡山県産昆虫類	2点	千田喜博			約900点	
9月25日	日本産昆虫類	1点	山崎法子				岡山県環境保全事業団
9月26日	岡山県産昆虫類	26点	小橋理絵子	5月1日	シロマダラ	2点	秋山倫子
9月27日	日本産昆虫類	1点	植松蒼	6月3日	キビタキ	1点	小見山節夫
10月2日	日本産昆虫類	5点	山崎法子	6月14日	ツバメ	1点	岡本忠
10月15日	岡山県産昆虫類	4点	佐々木良一	6月	カバキコマチグモ	1点	上山真紀
10月16日	岡山県産昆虫類	948点		6月24日	ブッポウソウ	1点	合田延寿
			倉敷市環境政策課	7月1日	ツバメ	1点	今田吉信
10月24日	岡山県産昆虫類	3点	木下延子	7月15日	ヒタキ科	1点	藤原純子
10月28日	岡山県産昆虫類	1点	御厩泰誠	7月23日	マダニ類	4点	山崎法子
10月28日	岡山県産昆虫類	1点	難波稔明	7月29日	ムクドリ	1点	近藤光宏
10月30日	岡山県産昆虫類	1点	奥島雄一	8月12日	カワセミ	1点	福島邦彦
11月8日	岡山県産昆虫類	1点	倉地友子	8月16日	ザトウムシ	2点	三浦テルコ
11月9日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子	8月19日	シャミセンガイ	1点	岡秀彦
12月4日	日本産昆虫類	1点	永幡嘉之	9月13日	キビタキ	1点	近藤光宏
12月4日	岡山県産昆虫類	1点	赤埴千枝子	9月13日	ハシブトガラス	1点	山崎法子
12月9日	日本産昆虫類	5点	藤本緑	9月13日	アオサギ	1点	山崎法子
12月10日	日本産昆虫類	1点	中野一成	9月13日	ニホンリス	1点	山崎法子
12月11日	岡山県産昆虫類	1点	藤井輝伸	9月17日	タカサゴキララマダニ	1点	岩屋貢
12月19日	岡山県産昆虫類	1点	岩藤真美	9月19日	セマルハコガメ	2点	
1月7日	日本産昆虫類	415点	脇本浩				石垣市教育委員会
1月15日	日本産昆虫類	27点		10月1日	クロツグミ	1点	藤原純子
			山崎法子・山崎充茂	10月1日	カワセミ	1点	横溝龍一
1月16日	岡山県産昆虫類	5点	佐々木良一	10月1日	バン	1点	木村浩子
1月28日	日本産昆虫類	6点	奥島雄一	10月1日	タワヤモリほか	10点	
1月28日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子				倉敷市環境政策課
1月29日	外国産昆虫類	66点	奥島雄一	10月3日	ウスアカフサヤスデ	2点	千田喜博
1月31日	日本産昆虫類	1点	木下延子	10月8日	ミシシippアカミミガメ	1点	片岡博行
2月1日	日本産昆虫類	58点	奥島雄一	10月23日	ハエトリ	1点	片岡美奈
2月1日	岡山県産昆虫類	4点	山田勝	10月28日	カワセミ	1点	天本隆士
2月1日	岡山県産昆虫類	1点	加藤学	11月1日	カワセミ	1点	大塚義正
2月1日	岡山県産昆虫類	1点	西井昭生	11月3日	ジョウビタキ	1点	近藤光宏
2月1日	岡山県産昆虫類	1点	高橋元	11月14日	コクチョウほか	2点	西岡剥製工房
2月1日	岡山県産昆虫類	2点	小橋理絵子	12月4日	シロハラクイナ	1点	野口良彦
2月1日	岡山県産昆虫類	1点	中田勝彦	12月16日	ジュゴンほか	13点	株式会社林原
2月1日	岡山県産昆虫類	1点	榊原久美子	1月10日	フクロウ	1点	山崎法子
2月1日	岡山県産昆虫類	2点	稲神邦代	1月10日	アオバト	1点	山崎法子
2月1日	岡山県産昆虫類	8点	岩井貴志	1月10日	ヤマガラ	1点	小橋理絵子
2月1日	岡山県産昆虫類	1点	千田裕優	2月17日	ミヤマホオジロ	1点	國忠高広
2月1日	岡山県産昆虫類	2点	神田佐奈恵	3月10日	マダラヒメグモ	1点	浅田智恵子

2. 館員による採集

- (1) 地学分野 (無記名は武智泰史採集) 計5点
 - 10月19日 高梁市成羽町吉岡鉦山 3点
 - 11月30日 総社市水別 2点

- (2) 植物分野 (無記名は狩山俊悟採集) 計301点
 - 6月25日 勝田郡勝央町菖月中 6点
 - 10月7~8日 高知県高知市土佐山 243点
 - 11月12日 総社市岡谷 1点
 - 11月14日 笠岡市真鍋島 50点
 - 1月18日 岡山市中区祇園龍ノ口山 1点

- (3) 昆虫分野 (無記名は奥島雄一採集) 計946点
 - 4月9日 吉備中央町美原 3点
 - 4月12日 倉敷市寿町 2点
 - 5月20~21日 長崎県諫早市多良岳ほか 361点
 - 6月5日 吉備中央町美原 40点
 - 6月8日 笠岡市真鍋島 56点
 - 6月19日 倉敷市中央 23点
 - 6月22日 吉備中央町美原 19点
 - 6月25日 勝央町菖月中 52点
 - 7月5日 倉敷市向山 2点
 - 7月6日 勝央町菖月中 4点
 - 7月11日 倉敷市本町鶴形山 1点
 - 7月20日 総社市下倉槻 47点
 - 7月30日 倉敷市児島味野 2点
 - 7月31日 倉敷市玉島乙島 38点
 - 8月8日 浅口市鴨方町鴨方 1点
 - 9月19日 倉敷市中央 12点
 - 10月8日 高知市土佐山弘瀬大穴峽 1点

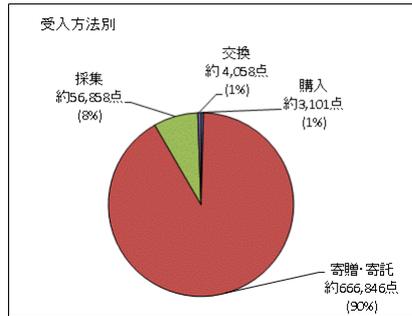
狩山俊悟

- 10月10日 高梁市成羽町坂本 79点
- 10月19日 高梁市成羽町坂本 34点
- 11月8日 倉敷市寿町 14点
- 11月12日 総社市岡谷 34点
- 11月30日 総社市岡谷 19点
- 12月5日 総社市岡谷 34点
- 1月18日 岡山市中区祇園龍ノ口山 13点
- 2月18日 倉敷市中央 53点
- 3月31日 笠岡市北木島 2点

- (4) 動物分野 (無記名は江田伸司採集) 計33点
 - 6月29日 浅口市金光町八重 30点
 - 7月19日 新庄村幸町 1点

江田伸司・笹野聡美・山田勝
奥島雄一

3. 受入れ点数の推移と受入れ方法の内訳



年度	地学	動物	昆虫	植物	受入れ点数	累計点数
1983以前	0	0	0	50,000	約 50,000	約 50,000
1983	125	562	約 42,627	1,664	約 44,978	約 94,978
1984	67	約 3,558	約 1,554	1,530	約 6,709	約 101,678
1985	153	445	1,842	3,079	5,519	約 107,206
1986	約 110	約 3,679	2,166	約 5,299	約 11,254	約 118,460
1987	約 335	約 2,660	1,938	11,559	約 16,492	約 134,952
1988	6	約 2,448	約 3,886	4,145	約 10,485	約 145,437
1989	1,057	約 1,217	約 2,295	4,138	約 8,707	約 154,144
1990	5	約 1,192	484	4,226	約 5,907	約 160,051
1991	0	約 1,390	708	3,672	約 5,770	約 165,821
1992	約 19	約 822	4,486	3,759	約 9,086	約 174,907
1993	398	972	2,334	3,583	7,287	約 182,194
1994	145	703	約 4,891	3,367	約 9,106	約 191,300
1995	20	約 2,256	3,413	3,634	約 9,323	約 200,623
1996	45	36	約 1,883	6,284	約 8,248	約 208,871
1997	303	316	約 3,227	6,358	約 10,204	約 219,075
1998	763	約 443	約 9,281	8,945	約 19,432	約 238,507
1999	25	約 298	36,051	26,852	約 63,226	約 301,733
2000	40	16	1,062	12,398	約 13,516	約 315,249
2001	27	約 1,833	約 21,630	約 12,496	約 35,986	約 351,235
2002	約 1,015	約 442	約 13,385	8,020	約 22,862	約 374,097
2003	11	21	約 31,676	6,662	約 38,370	約 412,467
2004	約 95	165	約 43,298	6,004	約 49,562	約 462,029
2005	33	889	約 13,861	約 7,224	約 22,007	約 484,036
2006	18	約 840	約 13,874	3,652	約 18,384	約 502,420
2007	約 216	98	約 1,393	4,431	約 6,138	約 508,558
2008	58	約 542	839	4,484	約 5,923	約 514,481
2009	37	206	約 3,230	3,183	約 6,656	約 521,137
2010	約 1,008	72	約 16,635	10,346	約 28,061	約 549,198
2011	69	269	約 46,371	9,032	約 55,741	約 604,939
2012	361	約 3,123	約 63,907	約 10,801	約 78,192	約 683,131
2013	61	約 945	約 17,421	3,305	約 21,732	約 704,863
2014	約 869	約 999	約 15,070	約 9,062	約 26,000	約 730,863
合計	約 7,494	約 33,457	約 426,718	約 263,194	約 730,863	

4. 二次資料

(1) 寄贈者・交換先 (敬称略, 入力完了分のみ)

[個人] 浅井幹夫, 大野正男, 岡本泰典, 奥島雄一, 河邊誠一郎, 狩山俊悟, 黒田えみ, 小島裕子, 斉藤秀生, 清水千恵子, 武田満子, 日朝直樹.

[機関・団体] ひがし大雪自然館, むかわ町立徳別博物館, 旭川市博物館科学館, 歌と植物を語る会, 釧路市立博物館, 根室

市歴史と自然の資料館, 三笠市立博物館, 斜里町立知床博物館, 小樽市総合博物館, 沼田町化石館, 帯広百年記念館, 苫小牧市博物館, 苫小牧市美術館, 美幌博物館, 美幌博物館・北海道淡水魚保護ネットワーク, 北海道開拓記念館, 北海道教育大学附属図書館, 北海道大学大学院水産科学研究院, 北海道大学農学部, 弘前大学白神自然環境研究所, 青森県立郷土館, 岩手県立博物館, 盛岡市子ども科学館, 宮城県伊沼・内沼環境保全財団, 財団法人斎藤報恩会, 秋田県立博物館, 秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館, 山形大学附属図書館, 米沢市上杉博物館, 郡山市ふれあい科学館スペースパーク, ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 森林総合研究所, 筑波大学生命環境科学研究所地球進化科学専攻, 農業環境技術研究所, 栃木県植物研究会, 栃木県立博物館, 那須塩原市那須野が原博物館, 那須平成の森フィールドセンター, ぐんま昆虫の森, 群馬県立ぐんま昆虫の森, 群馬県立自然史博物館, 埼玉県立自然の博物館, 埼玉県立川の博物館, 川口市立科学館, 我孫子市鳥の博物館, 山階鳥類研究所, 市原植物研究会, 市立市川自然博物館, 千葉県立中央博物館, 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 千葉県立中央博物館房総の山のフィールドミュージアム, 東レ科学振興会, TTS昆虫図書, ジーグレイプ株式会社, プテロ事務局, 愛文社, 愛文社書店, 奥武蔵研究会, 科学技術振興機構, 環境事業団, 国立科学博物館, 国立科学博物館附属自然教育園, 国立極地研究所, 今人社, 樹石社, 世界自然保護基金日本委員会, 世界文化社, 誠文堂新光社, 全国科学博物館協議会, 全国林業改良普及協会, 倉敷市立中央図書館, 地学団体研究会, 朝日新聞社, 東京大学総合研究博物館, 日本チョウ類保全協会, 日本ユネスコ協会連盟, 日本家屋害虫学会, 日本科学協会, 日本鯨類研究所, 日本自然科学写真協会, 日本自然保護協会, 日本植物調節剤研究協会, 日本鳥類保護連盟, 日本博物館協会, 日本放送出版協会, 日本野鳥の会, 乃村工藝社, 八坂書房, 府中市郷土の森博物館, 福音館書店, 文化環境研究所, 牧野植物同好会会誌, 目黒寄生虫館, 横須賀市自然博物館・横須賀市人文博物館, 神奈川昆虫談話会, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 東海大学理学部, 日本大学生物資源科学部博物館, 平塚市博物館, 環境省自然環境局生物多様性センター, 茅野市八ヶ岳総合博物館, 信州大学農学部, 大町山岳博物館, 長野県立博物館, 長野市立博物館, 飯田市美術博物館, 長岡市立科学博物館, 富山県中央植物園, 富山市科学博物館, のと海洋ふれあいセンター, 石川県ふれあい昆虫館, 石川県白山自然センター, 石川県白山自然保護センター, 石川県立自然史資料館, 福井県自然保護センター, 福井県立恐竜博物館, 福井市自然史博物館, 岐阜県立博物館, 自然共生研究センター, 瑞浪市化石博物館, 悠斎研究会, NPO静岡県自然史博物館ネットワーク, 遠州自然研究会, 沼津市歴史民俗資料館, 静岡県自然保護協会, 東海大学社会教育センター, 熱川バナナ・ワニ園, 浜松植物同好会, 愛知県植物誌調査会, 豊橋市自然史博物館, 豊田市矢作川研究所, 名古屋市科学館, 名古屋市環境局なごや生物多様性センター, 三重シダの会, 三重県総合博物館, 鳥羽水族館, 滋賀県立琵琶湖博物館, みねはな会, 関西菌類談話会, 亀岡植物誌研究会, 京都植物同好会, 京都大

学フィールド科学教育研究センター, 日本地学研究会, JT生命誌研究館, きしわだ自然資料館, 関西自然保護機構, 大阪府営箕面公園昆虫館, 財団法人伊丹市公園緑化協会伊丹市昆虫館, 自然環境研究所, 神戸市立須磨海浜水族園, 水草研究会, 姫路科学館, 姫路市立水族館, 兵庫県植物誌研究会, 兵庫県立人と自然の博物館, あやめ池遊園地自然博物館, 橿原市昆虫館, 近畿植物同好会, 奈良のシダの会, 和歌山市立博物館, 鳥取県立博物館, 鳥取昆虫同好会, 日本鱗翅学会中国支部, 氷ノ山自然ふれあい館響の森, (財)三瓶フィールドミュージアム財団, 財団法人ホシザキグリーン財団, 山陰むしの会, 島根県環境生活部自然環境課, 島根県立三瓶自然館, 島根県立宍道湖自然館, 島根県立宍道湖自然館ゴビウス, かもがた町家管理組合, 岡山の自然を守る会, 岡山コケの会, 岡山県, 岡山県環境保全事業団, 岡山県郷土文化財団, 岡山県古代吉備文化財センター, 岡山県自然保護センター, 岡山県水産試験場, 岡山県生涯学習センター, 岡山県天神山文化プラザ, 岡山県農林水産センター, 岡山県博物館協議会, 岡山県立博物館, 岡山県立美術館, 岡山市, 岡山市デジタルミュージアム, 岡山大学資源植物科学研究所, 岡山大学文学部, 岡山淡水魚研究会, 岡山理科大学自然科学研究所, 岡山理科大学自然植物園, 吉備中央町, 高梁川流域連盟, 財団法人大原美術館, 瀬戸内むしの会, 清心女子高等学校, 浅口市寄島町アッケシソウを守る会, 倉敷昆虫館, 倉敷昆虫同好会, 倉敷市市史編さん室, 倉敷市立自然史博物館友の会, 中庄の歴史を語り継ぐ会, 日本甲虫学会第5回大会事務局, 日本博物館協会中国支部, 日本野鳥の会岡山県支部, 半山山植物園, 備前市教育委員会, ひろしま自然の会, 広島市植物公園, 広島大学総合博物館, 庄原市立比和自然科学博物館, 庄原市立比和町立自然科学博物館, 比和町立科学博物館, 比和町立自然科学博物館, 山口県植物研究会, 山口県立山口博物館, 秋吉台科学博物館, 萩博物館, 美祢市歴史民俗資料館, 防府市青少年科学館, 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館, 徳島県立博物館, 香川植物研究会, 香川大学教育学部生物学教室, 愛媛県総合科学博物館, 愛媛植物研究会, 日本昆虫分類学会, 面河山岳博物館, 高知県越知町立横倉自然の森博物館, 高知県牧野記念財団, 高知大学海洋コア総合研究センター, 森林総合研究所四国支所, 九州大学総合研究博物館, 九州大学農学部, 農林水産省門司植物防疫所, 福岡植物誌編纂委員会, 北九州シダの会, 北九州市立自然史・歴史博物館, 北九州市立自然史博物館, 佐賀自然史研究会, 熊本市立熊本博物館, 天草市立御所浦白亜紀資料館, 宮崎県総合博物館, 宮崎大学農学部附属農業博物館, 鹿児島県立博物館, 鹿児島植物同好会, 鹿児島大学総合研究博物館, 日本シダの会九州支部, Thailand Natural History Museum, Deutsches Entomologisches Institut, Natural History Museum Basel,

(2) 寄贈 (入力完了分のみ)

単行書 175冊
雑誌 392冊

(3) 交換 (入力完了分のみ)

単行書 61冊
雑誌 446冊

(4) 購入

[備品購入費] (単価3万円以上)

単行書 4冊 125,280円

[消耗品費]

単行書 32冊 121,022円

雑誌 51冊 67,762円

5. 登録済み資料点数 (平成27年3月31日現在)

(1) 地学 計6,342点 (内26年度169点)
鉱物 1,986点 (内26年度 17点)
岩石 1,542点 (内26年度 4点)
化石 2,814点 (内26年度148点)

(2) 植物 計210,985点 (内26年度6,772点)
維管束植物 210,985点 (内26年度6,772点)

(3) 昆虫 計186,196点 (内26年度4,656点)
日本産昆虫類 148,511点 (内26年度4,339点)
外国産昆虫類 37,685点 (内26年度 317点)

(4) 動物 計 27,291点 (内26年度 51点)
無脊椎動物 11,724点 (内26年度 37点)
哺乳類 79点 (内26年度 2点)
鳥類 157点 (内26年度 1点)
両生類・爬虫類 367点 (内26年度 10点)
魚類 14,897点 (内26年度 0点)
その他 67点 (内26年度 1点)

(5) 二次資料

図書 11,256冊 (内26年度 298点)
逐次刊行物 31,627冊 (内26年度1,048点)

6. ボランティアの活動

(1) 植物分野 (敬称略)

標本マウント・データ入力: 入江和喜, 島岡浩恵, 上杉直美, 難波知佳子, 川上節子, 小島裕子, 佐々木良一. 延べ151回
タンポポ調査データ処理: 入江和喜, 島岡浩恵, 栗山敬子, 難波知佳子, 川上節子. 延べ43回

(2) 昆虫分野 (敬称略)

宮原康則, 磯野裕昭, 岡野貴司, 佐々木良一, 安田剛長, 山崎法子, 小川弘展, むしむし探検隊. 延べ207回

(3) 動物分野 (敬称略)

山崎法子. 延べ47回

(4) 脊椎動物グループ (敬称略)

原田愛, 坂本明弘, 山田瑞希, 中藤駿, 中原清江, 小橋理絵子, 大山達仁, 大山望実, 大山高弘, 石川光太郎, 奥島雄一, 奥島万里, 内田悠仁, 川井はる, 比嘉大樹, 岩井賢一, 秀島美奈, 上田彩乃, 近藤廉太, 近藤文恵, 岡夏未, 森陽哉, 吉村雅子. 延べ113回

平成26年度は, 一般財団法人全国科学博物館振興財団の「科学系博物館活動等の助成」を受けた. 採択金額: 43万円.

事業課題名「ボランティア主導の駆除・事故個体を活用した動物標本作製と普及活動の実施」(申請研究者: 奥島雄一)

事業の概要: 駆除個体の譲り受けと事故個体の拾得により, ボランティア主導で動物標本の作製と活用に取り組み, スキルアップを目指す. 作製した標本は博物館資料として恒久的な管理のもとで展示・普及活動で活用し, 博物館活動の輪を一般市民に広げる.

7. 館外者による収蔵資料の利用 (ボランティア活動除く)

(1) 地学 0件
(2) 植物 39件
(3) 昆虫 154件
(4) 動物 6件
(5) 二次資料 12件

8. 収蔵資料を活用した業績 (使用後, 当館へ寄贈されたものも含む)

(1) 植物分野 (3件)

岡本泰典・横山正弘, 飯柴永吉の佐藤清明あて書簡(2). 宮城の植物, (39): 15-21. (6月30日)

狩山俊悟・木下延子・溝手啓子・片山久, 笠岡市六島の植物, しぜんしくらしき, 7-10. (12月1日)

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(14) 岡山県のバラ科キイチゴ属, 倉敷市立自然史博物館研究報告, (30): 47-74. (3月25日)

(2) 昆虫分野 (8件)

Yoshitomi, H. & C. Lee, Revision of the genus *Kolibacia* Leschen and Lackner (Coleoptera: Trogossitidae: Trogossitinae). Entomological Science, 17: 240-250. (4月5日)

奥島雄一, 倉敷市産マダラカモドキサシガメ属2種の記録. しぜんしくらしき, (89): 9-10. (6月1日)

奥島雄一(コウチュウ, 共同監修・執筆), 学研の図鑑LIVE 昆虫. 271pp. 学研教育出版, 東京. (7月2日)

奥島雄一, 吉備高原で見つけた昆虫. しぜんしくらしき, (90): 18-19. (9月1日)

奥島雄一, 勝央町の夏の昆虫. しぜんしくらしき, (90): 19-20. (9月1日)

市田忠夫, 阿部東氏採集の青森県産ジョウカイボン科の記録. Cellastrina, (49): 41-46. (9月15日)

奥島雄一・藤本緑, スズムシの雌雄型2例. 月刊むし, 東京, (528): 56-57. (2月1日)

守安敦, ベニイトトンボを倉敷市で採集. すずむし, 倉敷, (150): 29-30. (3月31日)

(3) 動物分野 (1件)

奥島雄一・原田愛・中原清江, 害獣駆除・事故死個体の収集による脊椎動物標本の作製と活用. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (29) : 27-45.

9. 収蔵庫の充実

昆虫・植物標本庫各1台.

10. 収蔵庫の燻蒸

場所: 第一収蔵庫 (使用薬剤: エキヒュームS)

期間: 6月22日~24日 (臨時休館日: 6月24日)

IV. 教育普及事業

1. 自然観察会

4月6日 第238回自然観察会「岡山県南部のタンポポを調べよう」倉敷市向山, 31名

4月12日 第239回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014年春」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 58名

4月13日 第240回自然観察会「岡山県北部のタンポポを調べよう」新見市草間, 32名

5月11日 第241回自然観察会「ブッポウソウ観察会1 渡来期」吉備中央町, 31名

5月18日 第242回自然観察会「スナメリを探してみよう」瀬戸内市牛窓町鹿忍, 26名

6月15日 第243回自然観察会「カタツムリ観察会」吉備中央町美原, 16名

6月22日 第244回自然観察会「吉備高原で昆虫採集」吉備中央町美原, 40名

7月6日 第245回自然観察会「おかやま自然探訪41」勝田郡勝央町植月中, 65名

7月20日 第246回自然観察会「ブッポウソウ観察会2 単立ち期」吉備中央町, 33名

8月9日 第247回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014夏&セミのぬけがら調査」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 41名

10月19日 第248回自然観察会「おかやま自然探訪42」高梁市成羽町坂本, 48名

11月8日 第249回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014年秋」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 53名

11月30日 第250回自然観察会「おかやま自然探訪43」総社市岡谷, 45名

1月18日 第251回自然観察会「おかやま自然探訪44」岡山市中区祇園 龍ノログリーンシャワーの森, 49名

2月1日 第252回自然観察会「三吉鉱山跡での鉱物等の観察」倉敷市西坂, 28名

2月14日 第253回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2015年冬」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 49名

2. 博物館講座

7月19日 「昆虫の採集と標本作り」 39名

7月21日 「植物の採集と標本作り」 29名

12月6日 「色鉛筆で野鳥を描こう」 8名

12月6日 「みつろうでクリスマスキャンドル作り」 33名

1月12日 「学芸員研究紹介-地学-」 43名

2月15日 「学芸員研究紹介-植物-」 43名

3月14日 「学芸員研究紹介-動物-」 12名

3月21日 「学芸員研究紹介-昆虫-」 48名

3. 標本の名前を調べる会

8月17日 地学・植物・昆虫・動物 55組108名

4. 植物教室

5月11日 「探鳥コースの樹木をみる会」倉敷市浅原, 30名

9月28日 「公園の樹木をみる会」倉敷市真備町箭田, 16名

5. 動物研究会

6月29日 「第4回魚類調査」浅口市金光町八重 里見川, 48名

6. むしむし探検隊

隊長: 奥島雄一 (館員)

副隊長: 岡野貴司, 宮原康則, 中野一成, 加藤学, 千田喜博, 末長晴輝

カメラマン: 越山洋三・藤本徹哉

アシスタント: 神田佐奈恵 (館員)

隊員 (小5~高3): 12名

4月27日 オリエンテーション 27名

6月8日 第1回探検 笠岡市真鍋島 16名

7月20日 第2回探検 総社市下倉槻 17名

7月19日~9月15日 博物館ボランティア活動 (各自1日以上) 12名

10月1日~11月9日 「しぜんしくらしき賞」作品応募 12名

11月3日 自然史博物館まつり参加 18名

3月21日 研究発表会 48名

(参加者延べ162名, 参加者満足度 92%)

7. 手作り教室

毎月第2日曜日 延べ349名

8. パオちゃんとクイズで遊ぼう

4月6日, 5月25日, 6月22日, 7月27日, 8月31日, 9月15日, 10月26日, 11月23日, 12月7日, 1月11日, 2月8日, 3月15日 延べ173名

9. 折り紙教室

4月27日, 5月25日, 6月22日, 7月27日, 8月24日, 9月28日, 10月26日, 11月23日, 1月25日, 2月22日, 3月22日 延べ315名

10. スライド映画会

12月13日 「花の百名山を訪ねて1～富良野岳・暑寒別岳・夕張岳～」 35名

11. 昆虫標本作り体験教室

希望者（事前予約）を対象とした昆虫標本作り

5月10日 1組, 6月8日 3組, 7月16日 2組
7月21日 1組, 7月31日 1組, 8月1日 1組
8月5日 1組, 8月8日 1組, 8月20日 2組
9月15日 2組, 10月12日 1組, 3月29日 2組

12. 11月3日は自然史博物館まつり

日時: 11月3日 (月・祝)

時間: 8時45分～16時

会場: 倉敷市立自然史博物館, くすのき広場

主催: 倉敷市立自然史博物館

共催: 倉敷市立自然史博物館友の会

後援: (社) 倉敷観光コンベンションビューロー

協力: 倉敷市環境政策課, 倉敷環境学習センター, 倉敷芸術科学大学, 岡山理科大学, 岡山大学資源植物科学研究所, 倉敷昆虫館, 重井薬用植物園, 岡山クワガタ研究会, (株) ニューロンサニター

[イベント]

開会式: 8時45分～9時

どんぐりごままわし選手権: 9時～15時30分

いもむしランド: 9時～16時

スズメバチの巣解体ショー: 11時～, 14時30分～

クイズラリー: 9時～16時

出前環境学習センター: 9時～16時

化石さがし: 11時～12時, 15時～16時

手作り教室 (ゆらゆらトンボ): 10時～12時

手作り教室 (がりがりトンボ): 14時～16時

ミュージアムバザー: 9時～16時

お宝探検ツアー: 昆虫9時00分～, 植物11時30分～, 地学13時30分～, 動物14時30分～

喫茶コーナー: 9時30分～16時

ホネホネ鑑定団: 9時～16時

昆虫ラボ (チョウの標本をつくってみよう): 9時30分～, 11時45分～, 13時30分～, 15時～, 各1時間

缶バッジ作り: 10時～15時30分

脊椎動物にさわってみよう: 9時～16時

出前倉敷昆虫館・出前重井薬用植物園: 9時～15時

パオ&ナウママと記念撮影: 10時～12時

平成26年度友の会会員証コンテスト投票&発表: 9時～15時

ヘラクレスドーム: 9時～16時

出前岡山大学資源植物科学研究所: 9時～16時

折り紙コーナー: 9時～16時

(参加者数: 7,239名, 参加者満足度: 97%)

13. 出版物

[今月の話題]

No. 365 4月「ナウマンゾウ」武智康史

No. 366 5月「マダラマルハヒロゾコガ」奥島雄一

No. 367 6月「野鳥の好む木の実」狩山俊悟

No. 368 7月「日本にありながら日本から遠い場所のできた岩石 (石灰岩・チャート)」武智泰史

No. 369 8月「ブッポウソウ 2」江田伸司

No. 370 9月「アカボシゴマダラ」奥島雄一

No. 371 10月「ヤマトレンギョウ」狩山俊悟

No. 372 11月「薄片 (岩石のプレパラート) の観察」武智泰史

No. 373 12月「シメ」江田伸司

No. 374 1月「スズムシの雌雄型」奥島雄一

No. 375 2月「干支 (ヒツジ) にちなんだ植物」狩山俊悟

No. 376 3月「褐鉄鉱」武智泰史

14. レファレンス

質問, 同定依頼, 研究協力, 原稿校閲, マスコミ取材等への対応

(1) 地学	130件	
(2) 植物	375件	
(3) 昆虫	467件	
(4) 動物	205件	
(5) その他	10件	計1,187件

15. 学校園等見学ガイダンス

4月24日	いずみ乙島保育園	33名
5月2日	岡山市立中山小学校	115名
5月2日	岡山市立大野小学校	139名
5月8日	岡山市立操南小学校	95名
5月9日	高梁市立高梁小学校	68名
5月15日	倉敷市立中島幼稚園	69名
5月15日	京都市立下鴨小学校	68名
5月20日	岡山市立岡北中学校	47名
5月21日	岡山県立岡山西支援学校	16名
5月23日	高梁市立福地幼稚園	20名
5月25日	西羽島子ども会	25名
5月29日	倉敷市立中洲幼稚園	64名
6月3日	倉敷市立倉敷西小学校	44名
6月12日	吉備中央町立豊野小学校	16名
6月17日	まや保育園	27名
6月27日	小谷かなりや第二保育園	27名
7月4日	真庭市立勝山小学校	38名
7月15日	倉敷東幼稚園	28名
7月15日	岡山市立旭東中学校	22名

7月16日	倉敷幼稚園	42名	10月28日	倉敷市立粒江幼稚園	33名
7月18日	さくら学園	16名	10月31日	勝間田小学校	62名
7月23日	倉敷市稗田保育園	27名	10月31日	高梁市立落合小学校	53名
7月25日	総社市立総社東中学校科学部	26名	11月1日	倉敷市立倉敷西小学校	46名
8月5日	岡北中学校ふれあい講座	6名	11月7日	鏡野町立南小学校	35名
8月26日	石井すこやかクラブ	58名	11月12日	ピョンピョン広場	13名
8月26日	ちやや保育園	17名	11月18日	倉敷市立茶屋町小学校	234名
8月28日	浦田保育園	29名	11月19日	岡山市立高松中学校	14名
9月3日	御国幼稚園	101名	11月20日	倉敷市立玉島北中学校	14名
9月4日	倉敷市立乙島東幼稚園	14名	11月26日	倉敷市立帯江小学校	93名
9月4日	倉敷市立第二福田幼稚園	70名	12月12日	岡山市立綾南小学校	29名
9月5日	倉敷市立万寿幼稚園	48名	12月17日	倉敷市立下津井東小学校	18名
9月9日	倉敷市立上成幼稚園	41名	12月17日	倉敷市阿津保育園他3園	64名
9月9日	倉敷市立万寿東幼稚園	38名	12月19日	倉敷市豊洲保育園	41名
9月10日	倉敷市立連島東幼稚園	29名	12月19日	上の町・田の口保育園	48名
9月11日	倉敷市立中島幼稚園	64名	12月19日	倉敷市立第一福田小学校	65名
9月12日	倉敷市立上の町幼稚園	20名	1月15日	同心幼稚園	67名
9月18日	新見市立正田小学校	33名	1月19日	倉敷市立倉敷支援学校	18名
9月18日	倉敷市立本荘幼稚園	14名	1月27日	倉敷市立粒江小学校	12名
9月19日	井原市立木之子小学校	50名	1月27日	倉敷市立連島中学校	22名
9月19日	赤磐市立豊田小学校	42名	1月27日	倉敷市立庄中学校	13名
9月24日	愛知県立安城特別支援学級	23名	1月27日	倉敷市立仁万小学校	6名
9月25日	倉敷市立豊洲小学校	65名	1月27日	倉敷市立菅生小学校	17名
9月26日	倉敷市立葦高小学校	148名	1月27日	倉敷市立東陽中学校	16名
9月26日	笠岡市立大井小学校	50名	1月28日	倉敷市立中洲小学校	19名
9月26日	岡山県立岡山南支援学校	17名	1月28日	倉敷市立倉敷南小学校	30名
9月30日	笠岡市立笠岡小学校	51名	1月28日	倉敷市立第二福田小学校	29名
10月2日	倉敷市立連島東小学校	90名	1月28日	倉敷市立福田中学校	22名
10月3日	福山北特別支援学校	63名	1月28日	倉敷市立豊洲小学校	20名
10月3日	笠岡市立中央小学校	113名	1月28日	倉敷市立葦高北小学校	36名
10月3日	真庭市立樫邑小学校	16名	1月29日	倉敷市立霞丘小学校	2名
10月3日	矢掛町立三谷小学校	32名	1月29日	倉敷市立第五福田小学校	26名
10月3日	高梁市立成羽小学校	40名	1月29日	倉敷市立琴浦南小学校	17名
10月3日	倉敷市立第四福田小学校	90名	1月29日	倉敷市立児島小学校	20名
10月8日	福山市立川口小学校	108名	1月29日	倉敷市立箭田小学校	8名
10月8日	笠岡市立神内小学校	44名	1月30日	倉敷市立連島西浦小学校	9名
10月8日	浅口市立金光竹小学校	9名	1月30日	倉敷市立呉妹小学校	3名
10月10日	美咲町立旭小学校	22名	1月30日	倉敷市立琴浦西小学校	24名
10月10日	津山市立佐良山小学校	53名	2月5日	金光学園中学校	216名
10月10日	玉野市立八浜小学校	26名	2月6日	倉敷教育センター	13名
10月16日	倉敷市立連島南小学校	107名	2月10日	倉敷市立西阿知小学校	150名
10月16日	倉敷市立連島西浦小学校	55名	2月10日	倉敷市茶屋町保育園	61名
10月16日	清心女子大学附属小学校	74名	2月12日	倉敷市庄保育園	57名
10月17日	倉敷市立藺小学校	49名	2月12日	倉敷市玉島保育園	29名
10月17日	赤磐市立仁美小学校	22名	2月12日	倉敷市立富田小学校	49名
10月21日	めぐみ保育園	60名	2月12日	倉敷市立味野小学校	53名
10月21日	香川大学附属高松小学校	11名	2月12日	倉敷市立玉島南小学校	68名
10月24日	倉敷市立上成小学校	74名	2月12日	倉敷市立旭丘小学校	54名
10月24日	津山市立高野小学校	102名	2月13日	倉敷市立倉敷南小学校	112名
10月24日	瀬戸内市立美和小学校	28名	2月13日	倉敷市立第五福田小学校	106名
10月24日	童心園保育所	21名	2月13日	倉敷市立呉妹小学校	32名

2月13日	倉敷市立船穂小学校	73名
2月17日	倉敷市立乙島保育園	12名
2月17日	倉敷市立柏島小学校	48名
2月17日	倉敷市立穂井田小学校	14名
2月17日	倉敷市立豊洲小学校	59名
2月17日	倉敷市立沙美小学校	10名
2月18日	倉敷市立緑丘小学校	39名
2月18日	倉敷市立下津井西小学校	23名
2月18日	倉敷市立中島小学校	156名
2月18日	倉敷市立水島小学校	26名
2月18日	倉敷市立本荘小学校	19名
2月18日	倉敷市穂井田保育園	19名
2月18日	倉敷市第三福田保育園	29名
2月19日	倉敷市立第二福田小学校	133名
2月19日	倉敷市連島保育園	31名
2月19日	はやおき保育園	31名
2月19日	倉敷市立万寿東幼稚園	38名
2月19日	倉敷市立長尾小学校	155名
2月19日	倉敷市まきびの里保育園	47名
2月20日	倉敷市立老松小学校	181名
2月20日	倉敷市水島保育園	28名
2月20日	倉敷市立中新田幼稚園	9名
2月20日	倉敷市第一福田保育園	49名
2月21日	倉敷市立西中学校	24名
2月25日	八幡保育園	25名
2月25日	遍照保育園	36名
2月25日	鳥の子保育園	27名
2月25日	中島保育園	19名
2月26日	まこと幼稚園	76名
2月27日	倉敷市大内保育園中洲分園	13名
2月27日	倉敷市立第五福田幼稚園	30名
3月4日	新田保育園	42名
3月5日	中仙道幼稚園	79名
3月6日	のぞみベルナデッタ幼稚園	46名
3月10日	倉敷市立菅生幼稚園	36名
3月10日	倉敷市立旭丘幼稚園	75名
3月10日	岡山県立岡山西支援学校	10名
3月20日	岡山県立瀬戸高等支援学校	53名
3月24日	あおび保育園	7名
3月24日	箕島保育園	42名

16. 博物館実習生等の受け入れ

(1) 博物館実習

総合分野：8月12～17日 桂将啓（高知大学），永濱里奈（高知大学），中原隆史（北海道大学），廣岡あすか（岡山大学），小林三起（岡山大学）

(2) 博物館見学実習（当館職員が対応したもの）

6月7日	岡山理科大学	29名
6月14日	岡山大学理学部	32名
9月27日	岡山商科大学	11名

10月25日	岡山大学文学部	32名
3月1日	福山市立大学	99名

(3) インターンシップ

昆虫・脊椎動物標本分野：小林美緒（山陽学園大学）8月3日，10日，13～14日，16日，19～20日，23～24日，9月14～15日，17日，19日（13日間）． 瀧井勇人（岡山大学）8月3日，7日，10日，13日，16日，19～20日，23～24日，26日，27日，9月7日，10日，12日（14日間）．

(4) 小中高生の実習（総合・環境学習，職場体験等）

[職場体験]

5月13日～14日	倉敷市立新田中学校	5名
5月27日～30日	岡山県立岡山操中学校	1名
7月8日～10日	倉敷市立水島中学校	1名
9月9日～11日	倉敷市立西中学校	4名
10月15日～17日	倉敷市立東陽中学校	3名
10月15日～17日	倉敷市立東中学校	1名
10月21日～24日	早島町立早島中学校	2名
10月21日～24日	倉敷市立福田中学校	1名
10月29日～31日	倉敷市立連島中学校	3名
11月18日～21日	倉敷市立福田南中学校	3名
11月19日～21日	倉敷市立南中学校	3名
2月10日～13日	岡山県立倉敷天城中学校	4名

[総合的な学習]

11月11日	岡山市立吉備中学校	11名
11月26日	岡山県立倉敷古城池高校	22名
11月28日	倉敷市立中洲小学校	54名

(5) 大学生の訪問（博物館実習を除く）

12月14日	倉敷芸術科学大学	11名
--------	----------	-----

17. 講師派遣（「出前講座」を含む）

(1) 狩山俊悟：植物担当（21回）

4月8日「市民登山学校4月定例講座『植物について』」高松市創造都市推進局文化・観光・スポーツ部スポーツ振興課.

4月20日「平成26年度倉敷市立自然史博物館友の会総会スライド映写会『夏がくれば思い出す♪ 夏山合宿の花々』」倉敷市立自然史博物館友の会.

4月20日「第437回自然観察会『春の由加山』」倉敷市立自然史博物館友の会.

5月4日「新緑ウォーク in 草間台」草間台エコミュージアム推進協議会.

5月21日「校外宿泊学習『自然体験活動』」岡山県立岡山西支援学校.

5月24日「博物館見学実習」くらしき作陽大学.

5月25日「第441回自然観察会『三瓶山バス観察会』」倉敷市立自然史博物館友の会.

5月31日「出前講座／身近な野生植物の観察とお話（高梁川下流域の自然）」上成地区社会福祉協議会.

6月18日「出前講座／倉敷市立自然史博物館について」倉敷芸術科学大学。

6月24日「出前講座／身近な野生植物の観察やお話（玉島の森の樹木観察）」倉敷市公園緑地課。

7月11日「出前講座／身近な野生植物の観察とお話」倉敷市立短期大学。

8月30日「自然観察会『第19回シダの世界』」倉敷市立自然史博物館友の会。

9月6～7日「自然観察会『宿泊観察会 無人島自然体験キャンプ（梶子島）』」倉敷市立自然史博物館友の会。

9月26日「倉敷市の植物について」倉敷市立葦高小学校。

9月27日「博物館見学実習」岡山商科大学。

10月18日「平成26年度鷺羽山地区パークボランティア研修会『鷺羽山周辺樹木の観察会』」環境省中国四国地方環境事務所。

10月21日「出前講座／身近な野生植物の観察やお話」清心女子高等学校。

11月26日「職場体験学習（施設見学・研究内容について）」岡山県立倉敷古城池高等学校。

11月29日「エコツアー 羅生門とその周辺の『シダ』の観察と鍾乳洞『満奇洞』の見学」草間台エコミュージアム推進協議会。

1月25日「自然観察会『犬島の自然』」倉敷市立自然史博物館友の会。

3月29日「特別企画『ミズアオイの種まき会』」倉敷市立自然史博物館友の会。

(2) 奥島雄一：昆虫担当（8回）

7月11日「どこでも昆虫採集」倉敷市立短期大学 60名。

7月25日「とびだせ親子で夏の虫探し」倉敷市玉島東公民館 29名。

7月29日「むしムシ探検隊」玉島市民交流センター 37名。

7月30日「どこでも昆虫採集」味っ子クラブ 61名。

7月31日「どこでも昆虫採集」玉島わいわいクラブ 60名。

7月31日「どこでも昆虫採集」四福小児童クラブ 65名。

8月8日「たくましく生きる幼児を育む保育をめざして—自然とのかわりを通して」浅公立幼稚園教育研究会 31名。

9月8日「昆虫採集」倉敷市立万寿東幼稚園PTA 100名。

(3) 江田伸司：動物担当（2回）

12月2日 ノートルダム清心女子高等学校SSH 25名。

2月7日「鶴形山パードウォッチング」倉敷えびす商店街 25名。

(4) 武智泰史：地学担当（1回）

5月5日「岩石や鉱物と化石」児島市民交流センター。

18. マスコミ報道（館名・氏名公表分のみ）

(1) 倉敷市立自然史博物館（17件）

4月1日発行 月刊プラザ岡山「春のおでかけ、大人も子どもも博物館へレッツゴー！倉敷市立自然史博物館」。

4月22日発行 朝日新聞「タンポポ調査隊“出動”，小中学生半田山植物園で」。

5月9日発行 朝日新聞（岡山）「アゲハと仲良し，小学生わくわく，近所の夫婦も繁殖手助け」。

7月13日発行 山陽新聞（さん太タイムズ）「もうすぐ夏休み 学びの場、紹介，生き物，自然観察会」。

8月15日発行 朝日新聞「標本の名前を調べる会」。

8月16日放送 NHK岡山放送局「標本の名前を調べる会」。

8月19日発行 山陽新聞「虫や化石 名前分かった，専門家から助言」。

8月31日放映 倉敷ケーブルテレビ「KCTワイド」，「秋の鳴く虫展」。

9月2日発行 山陽新聞（倉敷都市圏版）「秋の訪れ，音色，スズムシ，コオロギ20種，倉敷自然史博物館，15日まで特別陳列」。

9月6日発行 山陽新聞「ミズアオイ今年も被害，住民団体や市調査」。

9月21日放映 倉敷ケーブルテレビ「KCTワイド」，「新着資料展2014」。

10月11日発行 山陽新聞（倉敷都市圏版）「「ヒメシロチョウ」「コウノトリ」，貴重な標本，剥製紹介，倉敷・自然史博物館新着資料展2014」。

10月30日発行 朝日新聞（岡山）「雌雄の羽持つスズムシ展示，倉敷の自然史博物館」。

12月30日発行 毎日新聞「『未』にちなんだ野草14種を紹介」。

1月16日放送 山陽放送テレビ，RSKイブニングニュース（笑味ちゃん天気予報）「干支（ヒツジ）にちなんだ植物展」。

2月21日発行 山陽新聞「植物標本3000点寄贈，重井薬用植物園名誉園長の古屋野さん，倉敷自然史博物館に」。

2月21日発行 山陽新聞「理科研究の成果披露，しぜんしくらしき賞作品展，標本と写真49点並ぶ」。

(2) 武智泰史：地学担当（2件）

8月15日放送 エフエムくらしき，週間くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「8～9月の催し物について」。

12月19日放送 エフエムくらしき，週間くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「12～1月の催し物の催し物について」。

(3) 狩山俊悟：植物担当（19件）

4月15日発行 山陽新聞「タンポポ生態把握を，新見で市民観察会」。

4月18日発行 備北民報「市民参加で『タンポポ調査』，草間市民センター周辺で観察会」。

5月2日発行 山陽新聞「タンポポ調査，親子で参加を，今年，来年春に県内」。

6月3日放送 NHK松江放送局，しまねっとNEWS610「黄色いクサイチゴ見つかる」。

7月15日発行 山陽新聞夕刊，読書三昧「植物の不思議な生き方」。

7月18日放送 エフエムくらしき，週間くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「屋久島の自然の魅力」。

8月14日放送 玉島テレビ放送, たまテレニュース「標本の名前を調べる会」.

8月19日発行 山陽新聞夕刊, 読書三昧「ここが見どころ 日本の山」.

8月23日放送 玉島テレビ放送, たまテレニュース「夏休みの自由研究」.

9月30日発行 山陽新聞夕刊, 読書三昧「スキマの植物区鑑」.

11月7日発行 山陽新聞「私の一押し本『身近な植物に発見! 種子たちの知恵』, 『自然観察入門 草木中魚とのつきあい』」.

12月3日発行 山陽新聞「希少なシダ類を観察」.

12月9日発行 山陽新聞「イベント スライド映写会『花の百名山を訪ねて1~富良野岳・暑寒別岳・夕張岳~』」.

12月9日発行 山陽新聞「来年のえとテーマに企画 ゆかりの名持つ植物」.

1月8日放送 エフエムくらしき, 小野須磨子のごごいちラジオ「高梁川とともに生きる『高梁川流域の植物はいま』」.

1月23日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「干支(ヒツジ)にちなんだ植物」.

1月26日放送 岡山エフエム「干支(ヒツジ)にちなんだ植物」.

2月10日発行 山陽新聞「博物館講座 岡山県に産するバラ科キイチゴ属の樹木一学芸員研究紹介」.

3月17日発行 山陽新聞「有毒植物 注意して, スイセン食べ嘔吐, 春の山菜採りシーズン」.

(4) 奥島雄一: 昆虫担当 (21件)

6月12日発行 山陽新聞レディア, vol. 377「初夏の夜を彩るホテルに会いに行こう, 倉敷市立自然史博物館学芸員・奥島雄一さんに聞く, 光の点滅でコミュニケーション」.

6月20日放送 エフエムくらしき(ナウマンの小部屋)「ヒラズゲンセイ」.

6月26日放映 山陽放送テレビ(RSKイブニングニュース)「ヒラズゲンセイ倉敷市で発見」.

6月27日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版)「まちナビ, 出かけませんか@倉敷・岡山, ◇むしむし探検隊」.

7月18日放映 山陽放送テレビ(RSKイブニング5時)(月刊くらしき情報局)「むしむし探検隊, 昆虫採集・標本作製ほか」. 7月27日発行 山陽新聞(さん太タイムズ)「昆虫標本を作ってみよう」.

9月4日放送 山陽放送ラジオ(ごごラジViviッと!)「秋の鳴く虫展」.

9月30日発行 パワフルキッズ「タヤけこやけの赤トンボ」.

10月17日放送 エフエムくらしき(ナウマンの小部屋)「博物館まつり, 収蔵標本」.

10月23日発行 山陽新聞(色鉛筆)「スズムシ雌雄型」.

10月23日発行 産経新聞(岡山)「雌雄型のスズムシ公開, 倉敷市立自然史博物館」.

10月23日放映 岡山放送「スズムシ雌雄型」.

10月24日放映 山陽放送テレビ(笑味ちゃん天気予報)「スズムシ雌雄型」.

10月24日発行 読売新聞(岡山)「右が雌 左は雄 珍スズムシ, 10万~20万匹に1匹, 倉敷・自然史博物館で展示, 兵庫の主婦寄贈」.

10月25日発行 読売新聞(姫路)「スズムシ雌雄型」.

2月2日発行 産経新聞(岡山)「雌雄型スズムシ 標本2体注目的, 倉敷の市立自然史博物館」.

2月12日放送 山陽放送ラジオ(朝です. 全員起立!)「自然史博物館の仕事ほか」.

2月19日以降発行 産経新聞(山陰)「雌雄型スズムシ 標本2体注目的, 倉敷の市立自然史博物館」.

2月20日放送 エフエムくらしき(ナウマンの小部屋)「スズムシ雌雄型, 博物館のお宝探検」.

3月1日配信 radio camnet(岡山発! きんちやいVHB)(岡山探訪シリーズ)「岡山県の昆虫, 倉敷市立自然史博物館の昆虫標本」.

3月17日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版)「まちナビ, むしむし探検隊研究発表会」.

(5) 江田伸司: 動物担当 (3件)

5月16日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「第23回特別展幻の青い鳥ブッポウソウ」.

11月21日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「岡山県内におけるジョウビタキの繁殖初記録について」.

3月20日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「特別陳列驚異の新種! アキラマイマユ~「晴れの国おかやま」を象徴するかたつむり~」.

19. 学校用標本の貸出

岩石標本セット 0件

隕石標本セット 0件

化石標本セット 0件

鉱物標本セット 1件

20. 館内ボランティアの活動(敬称略)

パオちゃんとクイズであそぼう: 林陽子 11回, 岸本巧 6回, 竹森朱音 10回

21. 倉敷市立自然史博物館友の会の活動

(1) 会員

個人会員 306名

家族会員 623名(180組)

賛助会員 10名(10組)

計 939名(496組) ※平成27年3月31日現在

(2) 役員

[会長] 榎本敬

[副会長] 天本隆士・榊原久美子・武田満子・中田大海・溝手啓子・安原信一郎・山崎法子.

[評議員] 青野孝昭・東伸彦・天本隆士・磯野裕昭*・伊藤邦夫・稲神邦代*・入江和喜*・植松志帆*・江田伸司*・榎本敬・大島宏美*・岡本泰典*・小川弘展*・奥島雄一*・小澤佑二・片岡法子*・片岡博行*・片山久*・門井政勝*・狩山俊悟*・岸戸美津恵・木下延子*・木村浩子*・國忠高広*・小橋理絵子*・古屋野寛・近藤光宏・榊原久美子・坂本明弘*・坂本憲治*・笹田富夫・佐藤國康・島岡浩恵*・白神加奈子*・末長晴輝*・裾分由美子*・武田満子・武智泰史*・中田太海・中塚榮一*・中富明子*・野島淑子*・橋本恵子*・橋本響*・橋本真由子*・長谷川清*・原田愛*・廣瀬正明・藤野睦子*・松村真佐子*・溝手啓子・八島公雄*・安原信一郎・山崎法子・吉岡勉*。(※は幹事を兼務)

[会計監査] 近藤光宏・守安敦

(3) 自然観察会 (※は博物館と共催)

- 4月6日 第434回「岡山県南部のタンポポを調べよう」* 31名
- 4月12日 第435回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014春」*58名
- 4月13日 第436回「岡山県北部のタンポポを調べよう」* 32名
- 4月20日 第437回「春の由加山」倉敷市児島由加 38名
- 4月29日 第438回「倉敷市の鳥カワセミをさがそう！」倉敷市酒津 中止
- 5月11日 第439回「ブッポウソウ観察会1 渡来期」*31名
- 5月18日 第440回「スナメリを探してみよう」*26名
- 5月25日 第441回「三瓶山バス観察会」島根県大田市 49名
- 6月1日 第442回「スゲの観察会」新見市大佐上刑部 32名
- 6月15日 第443回「カタツムリ観察会」*16名
- 6月21日 第444回「ナゴヤダルマガエル観察会16」倉敷市真備町辻田 24名
- 6月22日 第445回「吉備高原で昆虫採集」*40名
- 6月28日 特別企画「ヌートリア観察会」倉敷市亀山 13名
- 6月29日 動物研究会「第4回魚類調査」*48名
- 7月6日 第446回「おかやま自然探訪41」*65名
- 7月11～13日 第447回「北海道探鳥ツアー」北海道 中止
- 7月20日 第448回「ブッポウソウ観察会2 巣立ち」*33名
- 8月9日 第449回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014年夏&セミのぬけがら調査」*41名
- 8月30日 第450回「第19回シダの世界」苫田郡鏡野町上斎原岡山県立森林公園 17名
- 9月6～7日 第451回宿泊観察会「無人島自然体験キャンプ(梶子島)」笠岡市梶子島 11名
- 9月21日 第452回「ミズアオイ観察会」倉敷市加須山 中止
- 10月19日 第453回「おかやま自然探訪42」*48名
- 11月8日 第454回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014年秋」*53名
- 11月9日 第455回「備中路 化石めぐりの旅」新見市, 高梁市, 井原市 21名
- 11月16日 第456回「コケ観察会」英田郡西栗倉村内 25名
- 11月30日 第457回「おかやま自然探訪43」*45名

- 12月7日 第458回「みんなで溜川ウオッチング」倉敷市玉島溜川 11名
- 1月18日 第459回「おかやま自然探訪44」*49名
- 1月25日 第460回「犬島の自然」岡山市東区犬島 30名
- 2月1日 第461回「三吉鉱山跡での鉱物等の観察」*28名
- 2月14日 第462回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2015年冬」*49名
- 3月22日 特別企画「倉敷市の鳥カワセミをさがそう！」倉敷市酒津 40名
- 3月29日 特別企画「ミズアオイの種まきを手伝ってください」倉敷市加須山 倉敷市環境政策課・友の会主催 49名

(4) 特別展 (博物館と共催)

- 5月31日～8月31日 第23回特別展「幻の青い鳥ブッポウソウ」
- 5月31日 特別展開連観察会「ブッポウソウ観察会1」 31名
- 5月31日 特別展開連講演会「ブッポウソウってどんな鳥」71名
- 6月15日 特別展開連観察会「カタツムリ観察会」16名
- 6月22日 特別展開連観察会「吉備高原で昆虫採集」40名
- 7月20日 特別展開連観察会「ブッポウソウ観察会2」33名
- 8月16日 特別展開連講演会「ブッポウソウの足環調査」21名
- 8月31日 特別展開連工作教室「ブッポウソウのブローチ作り」15名

(5) 特別陳列 (博物館と共催)

- 1月12日～4月6日「第21回しぜんしくらしき賞作品展」
- 4月15日～5月6日「みんなで作る自然の展示会2014」
- 8月30日～9月15日「秋の鳴く虫展」
- 9月20日～12月27日「新着資料展2014」
- 1月11日～4月5日「第22回しぜんしくらしき賞作品展」

(6) 博物館講座 (博物館と共催)

- 7月19日「昆虫の採集と標本作り」
- 7月21日「植物の採集と標本作り」
- 12月6日「みつろうでクリスマスキャンドル作り」
- 12月6日「色鉛筆で野鳥を描こう」
- 1月12日「学芸員研究紹介 地学」
- 2月15日「学芸員研究紹介 植物」
- 3月14日「学芸員研究紹介 動物」
- 3月21日「学芸員研究紹介 昆虫」

(7) 標本の名前を調べる会 (博物館と共催)

8月17日

(8) むしむし探検隊 (博物館と共催)

4月27日, 6月8日, 7月20日, 11月3日, 3月21日。

- (9) 自然素材を使った手作り教室
毎月第2日曜日 学習コーナー (博物館と共催)
6月7日 「くらしき環境フェスティバル」 倉敷市水島東千鳥町 水島愛あいサロン (出前講座) 倉敷市環境学習センター 主催 138名
12月14日 お飾り作り 講義室 60名
- (10) グループ活動
毎週金曜日 溜川ウオッチンググループ 延べ377名
毎月1回 シダグループ 延べ137名
毎月1回 ご近所バードウオッチンググループ 延べ47名
随時 岡山県植物誌研究会 登録者数36名
随時 脊椎動物グループ 延べ113名
- (11) 第22回「しぜんしくらしき賞」
10月1日～11月10日 募集期間 応募総数49点
11月27日 審査会
1月11日～4月5日 入賞作品展 (博物館と共催)
- (12) 平成26年度会員証デザインコンテスト
8月9日～11月1日 募集期間
11月3日 投票選考
- (13) 自然史博物館まつり (博物館と共催)
11月3日.
- (14) 会報「しぜんしくらしき」発行
6月1日 89号, 9月1日 90号, 12月1日 91号, 3月1日 92号.
- (15) 連絡誌「倉敷市立自然史博物館友の会ニュース」の発行
4月12日 268号, 5月10日 269号, 6月14日 270号, 7月12日 271号, 8月9日 272号, 9月13日 273号, 10月11日 274号, 11月8日 275号, 12月13日 276号, 1月10日 277号, 2月14日 278号, 3月14日 279号.
- (16) 総会・評議員会の開催
4月20日.
- (17) 幹事会の開催
4月12日, 5月10日, 6月14日, 7月12日, 8月9日, 9月13日, 10月11日, 11月8日, 12月13日, 1月10日, 2月14日, 3月14日.
- (18) あっせん
図書, 自然観察用品, 昆虫器具等.
- (19) その他
ホームページ及びメーリングリストの管理・運営.

V. 庶務

1. 沿革

昭和53年8月18日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会 (13名) 設置
昭和55年3月13日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会より, 倉敷市庁舎等は「新しい文化施設を創設する気構えて, 積極的に取り組む必要がある」との答申が出される

昭和56年2月3日 倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利用並びに周辺開発特別委員会 (13名) 設置

昭和57年3月2日 旧水道局庁舎を自然史博物館として改造することが, 倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利用並びに周辺開発特別委員会で確定

昭和57年10月1日 自然史博物館基本構想並びに展示基本構想の策定を学識経験者 (4名) に委託

昭和57年10月19日 自然史博物館基本構想確定

昭和57年11月27日 自然史博物館展示構想確定

昭和58年11月3日 倉敷市立自然史博物館開館

平成4年1月26日 倉敷市立自然史博物館友の会発足

平成6年3月27日 開館10周年記念建物1階増設並びに改装工事完成

平成9年2月4日 博物館法第12条の規定による登録博物館

平成15年3月21日 第2展示室展示更新完成

平成16年3月20日 第3展示室展示更新完成

平成17年3月20日 第4展示室展示更新完成

平成18年3月21日 第1展示室展示更新完成

平成22年4月1日 倉敷消防署大高出張所跡地を倉敷市歴史資料整備室から移管し, 倉敷市立自然史博物館大高仮収蔵庫として使用開始

2. 各室現有面積 (単位: m²)

(1) 展示室

エントランスホール	118.16
常設展示室 (第1展示室)	200.09
常設展示室 (第2展示室)	256.83
常設展示室 (第3展示室)	169.28
常設展示室 (第4展示室)	155.16
特別展示室	69.96
小計	969.48

(2) 調査研究

研究室	115.48
工作室	45.56
写真室	11.85

暗室	11.35
小計	184.24
(3) 収蔵庫	
第1収蔵庫(動物・植物)	169.83
第2収蔵庫(地学)	62.25
液浸標本収蔵庫	18.69
図書文献室	47.30
大高仮収蔵庫(敷地面積708.10)	190.80
小計	488.87
(4) 教育普及	
学習コーナー	47.71
ミニ水族館	14.37
講義室	95.90
小計	157.98
(5) 庶務	
連絡室	35.88
事務室	57.59
会議室	55.45
倉庫	33.19
小計	182.11
(6) 機械設備	
機械室(地階)	180.86
機械室(収蔵庫用空調設備)	19.86
機械室(屋階)	53.66
ボイラー室	20.25
エレベーター機械室	6.96
小計	281.59
(7) その他	
車庫	206.92
便所・廊下等	791.89
小計	998.81
現有面積合計	3,263.08

3. 組織

(1) 職員(平成27年3月31日現在)

館長・嘱託 天本隆士(総括)
 主幹・学芸員 江田伸司(動物)
 主幹・学芸員 狩山俊悟(植物)
 主任・学芸員 奥島雄一(昆虫)
 主任・学芸員 武智泰史(地学)
 副主任 石井陽子(庶務・経理・教育普及)
 嘱託 堀幸子(受付・庶務)
 嘱託 蒲生直未(植物学芸補助)
 嘱託 長谷川清(教育普及・学芸補助)
 嘱託 岩藤真美(受付・広報・教育普及)
 嘱託 神田佐奈恵(昆虫学芸補助)

嘱託 新開彩(受付・教育普及・広報)
 臨時(土日) 内田乃(受付)
 臨時(土日) 渡辺裕也(植物学芸補助)
 臨時(土日) 泉幸乃(昆虫学芸補助)
 臨時(土日) 岡夏未(受付)

(2) 職員の異動

4月1日着任 臨時(土日) 泉幸乃
 3月31日退任 臨時(土日) 内田乃
 3月31日退任 臨時(土日) 渡辺裕也

(3) 倉敷市立自然史博物館協議会委員

[任期:平成25年12月1日~平成27年11月30日]
 大守秀行 倉敷市議会文教委員会委員
 榎本敬 倉敷市立自然史博物館友の会会長
 鴨井香織 倉敷市立自然史博物館友の会会員
 河邊誠一郎 倉敷芸術科学大学教授
 小橋理絵子 倉敷市立自然史博物館友の会評議員
 小林祥一 岡山理科大学教授
 佐藤國康 元川崎医科大学教授
 島岡浩恵 倉敷市立自然史博物館友の会評議員
 園田昌司 岡山大学資源植物科学研究所准教授
 地職恵 岡山県自然保護センター自然保護指導員
 (敬称略, 順不同, 平成27年3月31日現在)

(4) 倉敷市立自然史博物館協議会の開催

7月30日.

4. 委員・役員委嘱

(1) 天本隆士:館長

24年4月22日~26年4月20日, 26年4月20日~28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日~26年4月20日, 26年4月20日~28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会副会長」 倉敷市立自然史博物館友の会.

25年6月1日~27年5月31日 「倉敷市環境審議会委員」 倉敷市.

26年4月1日~27年3月31日 「岡山県博物館協議会理事」 岡山県.

(2) 武智泰史:地学担当

24年4月22日~26年4月20日, 26年4月20日~28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日~26年4月20日, 26年4月20日~28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年2月12日~26年2月17日, 26年2月17日~28年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク.

(3) 狩山俊悟：植物担当

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会運営委員」 岡山県環境文化部自然環境課。
 15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会植物部会委員」 岡山県野生動植物調査検討会植物部会。
 21年4月～継続 「すげの会監査」 すげの会。
 22年7月16日～25年7月15日, 25年7月16日～28年7月15日 「岡山県指定希少野生動植物保護巡視員(ミズアオイ)」 岡山県環境文化部自然環境課。
 24年2月12日～26年2月17日, 26年2月17日～28年2月 「西日本自然史系博物館ネットワーク理事」 西日本自然史系博物館ネットワーク。
 24年2月12日～26年2月17日, 26年2月17日～28年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク。
 24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。
 24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。
 24年5月15日～30年3月 「岡山理科大学附属高等学校スーパーサイエンスハイスクール外部評価委員」 岡山理科大学附属高等学校。
 24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課。
 27年2月27日～3月2日 「非常勤講師(森林資源学)」 福山市立大学。

(4) 奥島雄一：昆虫担当

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会委員」 岡山県生活環境部。
 24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。
 24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。
 24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課。
 24年8月1日～26年7月31日 「岡山県自然環境保全審議会委員」 岡山県環境文化部自然環境課。
 25年1月1日～26年12月31日 「日本甲虫学会和文誌編集委員」 日本甲虫学会。
 25年1月1日～26年12月31日 「日本甲虫学会評議員」 日本甲虫学会。
 25年4月1日～27年3月31日 日本昆虫学会中国支部岡山県委員 日本昆虫学会中国支部。
 25年5月11日～ 「倉敷昆虫同好会幹事」 倉敷昆虫同好会。
 26年2月17日～28年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク。
 26年4月1日～29年3月31日 「岡山県環境影響評価技術審査委員」 岡山県生活環境部環境企画課。

26年5月9日～27年3月31日 スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員 金光学園中学・高等学校。
 26年8月1日～28年7月31日 「岡山県自然環境保全審議会委員」 岡山県環境文化部自然環境課。
 27年1月1日～28年12月31日 「日本甲虫学会和文誌編集委員」 日本甲虫学会。
 27年1月1日～28年12月31日 「日本甲虫学会評議員」 日本甲虫学会。
 27年2月23日～28年3月31日 「小田川合流点付替え事業環境影響評価フォローアップ委員会委員」 国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所。
 継続 「倉敷の自然をまもる会理事」 倉敷の自然をまもる会。
 継続 「日本昆虫目録コメツキグループ調整担当」 日本昆虫目録編集委員会。
 平成26年度 GBIF事業協力者 地球規模生物多様性情報機構日本ノード。

(5) 江田伸司：動物担当

昭和62年2月～継続 「日本野鳥の会岡山県支部幹事」 日本野鳥の会岡山県支部。
 平成15年11月25日～継続 岡山県野生動植物調査検討会運営委員。
 平成19年7月30日～継続 岡山県野生動植物調査検討会動物部会部会長代理。
 24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。
 24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。
 24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課。

5. 会議等派遣

(1) 天本隆士：館長(4回)

5月23日 「岡山県博物館協議会役員会」 岡山県。
 8月20日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。
 11月18日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。
 2月10日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。

(2) 狩山俊悟：植物担当(8回)

5月27日 「岡山県野生動植物調査検討会平成26年度第1回運営委員会」, 岡山県野生動植物調査検討会。
 8月21日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会(第1回)」, 岡山県野生動植物調査検討会植物部会。
 9月29日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2014年度第1回理事会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク。
 12月15日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2014年度第2回理事会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク。
 1月26日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会(第2回)」, 岡山県野生動植物調査検討会植物部会。

2月2日 「第24回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会」, 国立科学博物館.

2月6日 「岡山県野生動植物調査検討会平成26年度第2回運営委員会」, 岡山県野生動植物調査検討会.

2月9日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2015年総会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

(3) 奥島雄一: 昆虫担当 (10回)

3月13日 「平成25年度第2回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部環境企画課.

3月13日 「倉敷市松くい虫被害対策連絡協議会」 倉敷市農林水産課.

5月15日 「平成26年度第1回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部環境企画課.

6月4日 「金光学園中学高等学校SSH第1回運営指導委員会」 金光学園中学高等学校.

6月30日 「平成26年度第2回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部環境企画課.

10月1日 「平成26年度第3回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部環境企画課.

1月22日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会(第2回)」 岡山県野生動植物調査検討会.

2月12日 「平成26年度第4回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部環境企画課.

3月10日 「小田川合流点付替え事業環境評価フォローアップ委員会の準備会」 国土交通省岡山河川事務所.

3月13日 「倉敷市松くい虫被害対策連絡協議会」 倉敷市農林水産課.

(4) 江田伸司: 動物担当 (5回)

5月23日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会第1回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

5月27日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会第1回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会.

8月28日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会第2回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

1月7日 「平成26年度岡山県野生動植物調査検討会第3回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

2月6日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会第2回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会.

6. 学習支援

12月18日 「第2回おかやま教育支援活動メニューフェア」(岡山県教育庁主催) にブース展示(ライフパーク倉敷).

7. 広報活動

経常的に毎月のお知らせ案内, ホームページ, 「広報くらしき」, 「パワフルキッズ」, 「友の会ニュース」, 「FMくらしき」, 各種雑誌等を通してPRを行っている. そのほか, 新発見や話題性のあるニュースについては別途記者クラブへ広報資料を提供している.

メールマガジン登録者数 659人(平成27年3月31日現在), 平成26年度発行回数 15回.

8. 行政視察

9月17日 群馬県立ぐんま昆虫の森 1名
2月10日 鹿児島県立博物館 3名

9. 職員の研修参加

3月5日 日本植物分類学会第14回大会(福島大学), 狩山俊悟参加, 日本植物分類学会.

11月22, 23日 日本甲虫学会第5回大会(倉敷市立自然史博物館・倉敷市立美術館), 奥島雄一・神田佐奈恵参加, 日本甲虫学会.

10. 無料開放

(1) 市内の小・中学生対象

いきいきパスポート利用者数 5,210名

(2) 一般対象

5月5日 こどもの日 402名
11月3日 自然史博物館まつり 7,239名

11. 予算・決算

歳入(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
観覧料	1,581,000	1,070,110
内, 特別展	454,000	554,900
内, 常設展	1,127,000	515,210
書籍売払雑入	562,000	413,633
施設使用料	0	864
観光休憩所水道料	161,000	133,015
拾得金返還雑入	0	1,481
諸証明手数料	0	0
労働保険料精算雑入	0	674
合計	2,304,000	1,619,777

歳出(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
報酬	9,870,000	9,789,624
内, 委員報酬	71,000	63,900
内, 非常勤職員等報酬	9,799,000	9,725,724
給料	22,024,200	22,024,200
職員手当等	12,584,800	12,476,484
共済費	9,220,406	9,203,395
内, 報酬分	1,556,000	1,558,406
内, 職員分	7,664,406	7,644,989
報償費	682,000	672,354
内, 報償金	682,000	672,354
旅費	137,154	128,080
内, 費用弁償	1,594	480
内, 普通旅費	135,530	127,600
需用費	40,408,810	34,612,445
内, 消耗品費	1,367,732	1,367,287
内, 食糧費	12,000	12,000
内, 印刷製本費	2,445,680	2,443,552
内, 光熱水費	6,930,394	6,930,394
内, 修繕料	29,645,004	23,851,368
内, 飼料費	4,000	3,862
内, 医薬材料費	4,000	3,982
役務費	1,502,712	1,496,135
内, 通信運搬費	1,187,712	1,186,175
内, 手数料	315,000	309,960
委託料	2,194,608	2,191,716
使用料及び賃借料	103,000	99,400
備品購入費	10,111,640	9,904,659
負担金補助及び交付金	52,000	52,000
内, 負担金	52,000	52,000
合計	108,891,330	102,650,492

12. 年間利用者数

(1) 平成26年度利用者数 (単位：人)

月	開館日数	有 料				有料入館者合計	無 料														無料入館者合計	館内利用者(※2)	来館者合計(A)	館外利用者(B)	利用者合計(A+B)
		通常		割引			個 人				団 体						特別観覧(※1)	乳幼児							
		一般	大学生	一般	大学生		高齢者	障がい者	小学生	中学生	高校生	保育・幼稚園	小学校	中学校	支援学校	高校			その他						
4	26	445	19	10	0	474	58	25	225	39	48	33	0	0	0	0	0	65	244	737	1180	2391	159	2550	
5	27	471	26	23	0	520	92	37	263	33	71	145	485	47	14	0	23	232	240	1682	1342	3544	270	3814	
6	24	458	22	12	98	590	87	63	158	38	9	54	58	0	0	0	29	207	703	963	2256	388	2644		
7	27	744	19	43	60	866	213	140	437	57	191	113	38	48	0	0	89	418	1744	1224	3834	495	4329		
8	27	2345	51	19	2	2417	248	139	1466	178	301	46	0	0	0	64	98	1132	3672	1164	7253	89	7342		
9	25	449	46	6	0	501	79	52	197	17	28	439	439	0	40	0	31	251	1573	1199	3273	38	3311		
10	27	360	12	3	25	400	84	23	102	13	28	185	1248	0	63	0	33	161	1940	902	3242	64	3306		
11	26	340	8	12	0	360	202	17	2681	126	88	0	462	28	0	22	13	3166	1514	8319	1025	9704	442	10146	
12	23	189	65	9	0	263	39	14	94	5	10	153	112	0	0	0	12	76	515	769	1547	11	1558		
1	23	263	14	4	0	281	45	29	115	15	12	67	278	73	18	0	24	153	829	852	1962	79	2041		
2	24	368	28	0	1	397	46	25	143	11	24	726	1555	240	0	13	31	195	3009	896	4302	124	4426		
3	26	433	39	7	89	568	72	27	206	22	28	326	0	96	63	0	45	204	1089	1066	2723	129	2852		
計	305	6865	349	148	275	7637	1265	591	6087	554	838	2287	4675	532	198	22	113	3855	4795	25812	12582	46031	2288	48319	

- ・特別観覧(※1)：招待券持参者、友の会会員、無料開放日來館者等
- ・館内利用者(※2)：講義室での各種講座、学習コーナーでの手作り教室等参加者
- ・来館者合計(A)：有料入館者合計+無料入館者合計+館内利用者(※2)
- ・館外利用者(B)：自然観察会等参加者

(2) 年間利用者数の推移 (単位：人)



(3) 学生個人・団体の市内外別内訳 (単位：人)

月	個 人												団 体														
	小学生			中学生			高校生			保育・幼稚園			小学校			中学校			支援学校			高校			その他		
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計			
4	134	91	225	15	24	39	17	31	48	33	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5	189	74	263	24	9	33	32	39	71	133	12	145	0	485	485	0	47	47	0	14	14	0	0	0	23	23	
6	92	66	158	12	26	38	4	5	9	27	27	54	44	14	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	271	166	437	42	15	57	177	14	191	97	16	113	0	38	38	0	48	48	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	994	472	1466	128	50	178	282	19	301	46	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	64	
9	122	75	197	8	9	17	18	10	28	439	0	439	213	226	439	0	0	0	40	40	0	0	0	0	0	0	
10	66	36	102	9	4	13	6	22	28	82	103	185	426	822	1248	0	0	0	63	63	0	0	0	0	0	0	
11	2638	43	2681	72	54	126	63	25	88	0	0	0	427	35	462	14	14	28	0	0	0	22	0	22	13	13	
12	47	47	94	0	5	5	0	10	10	153	0	153	83	29	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	71	44	115	11	4	15	7	5	12	67	0	67	278	0	278	73	0	73	18	0	18	0	0	0	0	0	
2	115	28	143	10	1	11	15	9	24	726	0	726	1555	0	1555	24	216	240	0	0	0	0	0	13	13		
3	132	74	206	8	14	22	14	14	28	159	167	326	0	0	96	0	96	0	63	63	0	0	0	0	0	0	
計	4871	1216	6087	339	215	554	635	203	838	1962	325	2287	3026	1649	4675	207	325	532	18	180	198	22	0	22	49	64	113

- ・その他：児童クラブ、子ども会等

○倉敷市立自然史博物館条例

昭和58年9月22日
条例第28号

(目的及び設置)

第1条 自然史に関する科学について、資料を収集し、保管し、展示するとともに、その調査研究及び普及指導を行い、市民の教養文化の向上に寄与することを目的として本市に自然史博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
倉敷市立自然史博物館	倉敷市中央2丁目6番1号

(事業)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 自然史に関する実物、標本、文献、図書、図表、写真、フィルム等(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示すること。
- (2) 博物館資料を利用させること。
- (3) 自然史に関する科学についての調査研究並びに博物館資料の保管及び展示等に関する技術的研究を行うこと。
- (4) 自然史に関する講習会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (5) 他の博物館、学校、研究所等と連携協力し、刊行物及び情報の交換並びに博物館資料の相互貸借等を行うこと。
- (6) その他自然史に関する科学に関する事業

(職員)

第4条 博物館に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(常設展及び特別展)

第5条 博物館は、博物館資料を常時展示する常設展及び特別展を開催する。

2 常設展又は特別展を観覧しようとする者は、別表第1又は別表第2に定める観覧料を納付しなければならない。

3 前項の観覧料は、観覧の際、納付するものとする。

(博物館資料の利用)

第6条 博物館は、その所蔵する博物館資料を学術的研究等のために利用させることができる。

2 前項の博物館資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

3 教育委員会は、前項の許可に当たり、管理上必要な条件を付することができる。

(講義室の使用)

第7条 自然史に関する科学についての講習会、研究会等のため、博物館に講義室を設置する。

2 教育委員会は、前項の設置目的又は博物館の業務に支障を及ぼさない範囲内において、講習会、研究会等のため、講義室を使用させることができる。

3 講義室を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

4 教育委員会は、前項の許可に当たり、管理上必要な条件を付することができる。

5 第3項の許可を受けた者は、別表第3に定める使用料を納付しなければならない。

6 前項の使用料は、その許可の際、納付しなければならない。ただし、教育委員会において特別の理由があると認めるときは、別に納期限を定めて納付させることができる。

(使用料等の還付)

第8条 既納の観覧料及び使用料(以下「使用料等」という。)は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を教育委員会規則で定めるところにより還付することができる。

- (1) 災害その他使用者の責めに帰することができない理由により使用不能となつたとき。
- (2) 使用者が使用開始前に使用の取消しを届け出た場合で、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。
- (3) 使用者が使用開始前に使用許可の変更を申請した場合で、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。

(使用料等の減免)

第9条 教育委員会は、公益上必要があると認めるときは、使用料等を減免することができる。

(目的外使用等の禁止)

第10条 第6条第2項又は第7条第3項の許可を受けた者は、その許可を受けた目的以外に使用し、又はその権利を他に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(入館の制限等)

第11条 教育委員会は、次の各号の一に該当する者に対しては、博物館への入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 酩酊して他人に迷惑をかけるおそれのある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれのある物品又は動物の類を携行する者
- (3) 許可なくして営業行為をし、又は張り紙若しくは広告を行う者
- (4) 施設又は博物館資料を損傷するおそれがあると認める者
- (5) 秩序又は風俗を乱すおそれがあると認める者
- (6) その他管理上支障があると認める者

(損害賠償)

第12条 施設又は博物館資料をき損又は滅失した者は、教育委員会の指示に基づき、これを原形に復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会においてやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会の設置)

第13条 博物館に倉敷市立自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員15人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
 - (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
 - (3) 学識経験を有するもの
 - (4) 前3号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員を生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 委員は、再任することができる。

(協議会の職務)

第14条 協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対し、意見を述べる機関とする。

(委任)

第15条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例の施行期日は、規則で定める。
(昭和58年10月規則第53号で、同58年11月3日から施行)

(関係条例の改正)

2 特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例(昭和42年倉敷市条例第23号)の一部を次のように改正する。

別表中「

展示美術館協議会委員	同 5,000円	同
------------	----------	---

」の次に「

自然史博物館協議会委員	同 5,000円	同
-------------	----------	---

」を加える。

附 則(昭和62年6月30日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成3年9月30日条例第17号)

(施行期日)

1 この条例は、平成3年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則(平成9年3月25日条例第4号)

(施行期日)

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則(平成12年3月24日条例第28号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成18年3月24日条例第39号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月16日条例第11号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成25年12月26日条例第50号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(その他の使用料等に係る経過措置)

2 この条例(第1条及び第34条を除く。)による改正後の各種使用料等に係る規定は、施行日以後に使用許可その他の行為が行われるものに係る使用料等について適用し、施行日前に当該行為が行われたものに係る使用料等については、なお従前の例による。

別表第1(第5条関係)

常設展観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	1人1回 150円	1人1回 100円
大学生	1人1回 50円	1人1回 30円
高校生以下	無料	

備考 金額には消費税及び地方消費税を含む。

別表第2(第5条関係)

特別展観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	1人1回につき540円の範囲内で教育委員会が別に定める額	
大学生		
高校生以下		

備考 金額には消費税及び地方消費税を含む。

別表第3(第7条関係)

講義室使用料

使用場所 /使用時間	基本使用料			冷暖房の使用
	午前9時から 午前12時まで	午後1時から 午後5時まで	午前9時から 午後5時まで	
講義室	432円	648円	1,080円	1時間につき 756円

備考

1 冷暖房の使用時間の計算については、30分未満は切り捨て、30分以上は1時間として取り扱うものとする。

2 金額には消費税及び地方消費税を含む。

○倉敷市立自然史博物館条例施行規則

昭和58年10月14日
教育委員会規則第15号

(趣旨)

第1条 この規則は倉敷市立自然史博物館条例(昭和58年倉敷市条例第28号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 倉敷市立自然史博物館(以下「博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後5時15分までとする。ただし、博物館への入館は閉館時刻の30分前までとする。

2 前項の規定にかかわらず、館長において必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日(この日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日になるときは、その日後においてその日に最も近い同法に規定する休日でない日とする。)

(2) 12月28日から翌年の1月4日まで。

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は前項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧券の交付)

第4条 条例第5条の規定により観覧料を納付したのに対して観覧券を交付するものとする。

2 教育委員会は必要と認めるとき、特別観覧券又は優待券を発行することができる。

3 観覧券の発売時間は、開館時刻から閉館時刻の30分前までとする。

(入館者の遵守事項)

第5条 入館者は、条例に規定するもののほか、次の事項を守らなければならない。

(1) 小学校就学前の幼児は、保護者又はそれに相当するものと同伴すること。

(2) 所定の場所以外で、喫煙又は飲食をしないこと。

(3) その他館長が必要と認め指示した事項

(資料の寄贈)

第6条 博物館に資料を寄贈しようとするもの(以下「寄贈者」という。)は、所定の寄贈申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の申請について、当該資料が博物館の資料として、適当と認められるときは、館長は、所定の受領書を当該寄贈者に交付し、寄贈を受けるものとする。

(資料の寄託)

第7条 博物館に資料を寄託しようとするもの(以下「寄託者」という。)は、所定の寄託申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の申請について、当該資料が博物館の資料として適当と認められるときは、館長は所定の資料受託書を当該寄託者に交付し、寄託を受けるものとする。

(資料の返還)

第8条 寄託者が寄託期間中に、資料の返還を請求するときは、それが適当と認められるとき、館長に所定の返還申請書を提出し、資料受託書と引き替えに資料を返還するものとする。

(資料の貸し出し)

第9条 条例第6条の規定により、博物館の資料貸し出しを受けようとする者は、所定の貸出許可申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の申請について、当該資料の貸し出しを適当と認められるときは、館長は当該申請者に対し所定の貸出許可書を交付し、資料を貸し出すものとする。

3 資料の貸し出し期間は30日以内とする。ただし、館長が特に必要と認めるときはこの限りでない。

(講義室の使用)

第10条 条例第7条の規定により講義室の使用許可を受けようとする者は、所定の使用許可申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の使用許可をしたときは、館長は所定の使用許可書を当該申請者に交付するものとする。

(使用者の遵守事項)

第11条 前条の規定により使用許可を得たものは、次の事項を守らなければならない。

(1) 定められた場所以外で火気を使用しないこと。

(2) 許可を受けた設備以外は使用しないこと。

(3) 使用する施設及び附属設備を管理し、取り締りの責任をもつこと。

(4) その他館長が必要と認め指示した事項

(使用料等の還付)

第12条 条例第8条ただし書の規定により、使用料又は観覧料の還付を受けようとする者は、所定の還付申請書を教育委員会に提出しなければならない。

2 使用料又は観覧料の還付率は、次のとおりとする。

(1) 条例第8条第1号に該当する場合 100パーセント

(2) 条例第8条第2号に該当する場合で、使用日の2日前までに第8条に規定する使用取消届を提出したとき50パーセント

(3) 条例第8条第3号に該当する場合で、使用日の2日前までに第8条に規定する変更許可申請がなされたとき 変更前と変更後の使用料の差額の50パーセント

(4) 条例第8条第4号に該当する場合 教育委員会が相当であると認める率

(使用料等の減免)

第13条 条例第9条に規定する使用料等の減免については、次のとおりとする。

(1) 小学校、中学校、高等学校及びこれに準ずる学校の教職員が、学習活動のため児童又は生徒を引率して観覧するとき 観覧料の全額を免除

(2) 65歳以上の老人及び心身障害者が観覧するとき 心身障害者の場合はその介護人1名を含めて観覧料の全額を免除

(3) 市又は市教育委員会が主催若しくは共催する自然史に関する事業で講義室を使用するとき 使用料の全額を免除

(4) 社会教育関係団体が主催する自然史に関する事業で講義室を使用するとき 使用料の全額を免除

(5) その他教育委員会が相当と認めるとき 教育委員会が相当と認める額を免除

2 前項第1号、第3号、第4号及び第5号に該当する場合は、教育委員会に所定の減免申請書を提出しなければならない。

(博物館協議会の運営)

第14条 条例第13条及び第14条に規定する倉敷市立自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長、副会長を置く。

2 会長、副会長は委員の互選により定める。

3 会長は会務を総理し、協議会を代表し、会議の議長となる。

倉敷市立自然史博物館報 第24号 (平成26年度)

平成27年6月30日発行

発行者 倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電 話 (086)425-6037

F A X (086)425-6038

E-mail: musnat@city.kurashiki.okayama.jp

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/index.htm>